

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0088 2011/03/31 (事故発生地) 東京都	ACアダプター（ノートパソコン用） 使用期間：約3年	充電中のノートパソコンのACアダプターから発煙し、焦げ臭いにおいがした。	DCプラグのコードプロテクター部で断線・スパークが生じ、異常発熱により発煙したものと考えられるが、使用時の過度な屈曲ストレスによる断線か、製品の不具合による断線か原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/04/07)
2010-2984 2010/10/30 (事故発生地) 大阪府	USB変換ケーブル（携帯電話用） 使用期間：不明	充電完了後、携帯電話から抜いて置いていたUSB変換ケーブルのコネクターの一部が変形、変色し、曇りが変色した。	コネクター内部の端子間でトラッキングが生じ、異常発熱していることから、端子部に水が浸入したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2010/11/08)
2011-0003 2011/03/28 (事故発生地) 長崎県	カラーテレビ（ブラウン管、ビデオ内蔵） 使用期間：約20年	カラーテレビのタイマーをセットしようとしたところ、本体内部から発煙した。	カラーテレビはスイッチを入れると異音が発生し、映像が出ない状況ではあるが、内部のフライバックトランス、電子部品、基板及び配線に発火・焼損の痕跡は確認できないことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	警察機関 (受付:2011/04/01)
2011-0491 2011/05/14 (事故発生地) 神奈川県	カラーテレビ（液晶） DY-185SDK200B (株)ダイナコネクティブ（倒産） 使用期間：約1年9か月	視聴中の液晶テレビの上部から発煙した。	製造時の電源基板のエイジングで、誤って過電流を印加し、ダイオードがダメージを受けていたため、ダイオードが異常発熱し、発煙したものと推定される。	輸入業者が倒産しているため、措置はとれなかった。 なお、2009（平成21）年11月17日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、対象機種は無償点検・修理を行っていた。	販売事業者 (受付:2011/05/23)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-2184 2010/08/22 (事故発生地) 東京都	ジューサーミキサー（ミル付） 使用期間：約2年	ミキサーを使用中、本体とボトルの接続部から発煙した。	材料の他に水を入れず、材料を多く入れて使用したため、モーターに過電流が流れて発熱し、モーター巻線に塗布されているワニスから、発煙したものと考えられるが、モーターを交換し、過負荷状態で連続運転しても発煙や温度ヒューズの作動等は生じないことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/08/25)
2010-2421 2010/07/28 (事故発生地) 千葉県	スチームアイロン（コードレス） 使用期間：約9年	使用中のスチームアイロンを持ち上げたところ、突然本体が破損し、プラスチックの破片が飛び散った。	事故品はタンクが破損していたことから、当該部分から水が漏れたまま使用していたこと、さらに取っ手ボス部（ポリカーボネート樹脂製）付近に蒸気が浸入し加水分解が生じ、ボス部が破断に至ったものと考えられるが、タンクが破損した原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとし、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消費者センター (受付:2010/09/14)
2010-2891 2010/10/05 (事故発生地) 神奈川県	スチームアイロン（コードレス） 使用期間：約8年	使用中のスチームアイロンが突然壊れ、取っ手とタンクの一部分が破損した。	事故品はタンクが破損していたことから、当該部分から水が漏れたまま使用していたこと、さらに取っ手ボス部（ポリカーボネート樹脂製）付近に蒸気が浸入し加水分解が生じ、ボス部が破断に至ったものと考えられるが、タンクが破損した原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとし、既販品についての措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消費者センター (受付:2010/10/26)
2010-4755 2011/03/00 (事故発生地) 栃木県	スチームクリーナー（モップ型） LSR-040W ガイズ(株) 使用期間：約4か月	使用中のスチームクリーナーから水が漏れ、本体が熱で変形した。	給水用電磁弁に使用している黄銅製鋳物の配管部品に亀裂が生じたため、漏水した水が高温になっているヒーターを覆っている保温材料にかかり、蒸気化し、その熱によってケース（ABS樹脂製）が変形したものと推定される。	他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視することとし、既販品についての措置はとらなかった。 なお、製造工程における部品の受け入れ検査の強化等を実施する。	消費者センター (受付:2011/03/30)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通 知者 年月日
2010-4700 2011/03/12 (事故発生地) 奈良県	テレビ用ディスプレイ（液晶） W32-L7000 (株)日立製作所（現在：日立 コンシューマエレクトロニクス （株）） 使用期間：約6年4か月	視聴中のカラーテレビから異音と異臭がしたので電源を切ったところ、モニター上部から発煙した。	電源基板上のコンデンサー内部の電極とフィルム部分に接続不良があったため、異常発熱が発生し、発煙したものと推定される。	他に同種事故発生の情報はなく、発煙のみで終息し、拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2011/03/22)
2010-4472 2010/12/07 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（ルーター） CMR-250 (株)コヴィア 使用期間：約5か月	ルーターの内蔵バッテリーに充電するために、ACアダプターを接続したところ、本体の通気用スリットから火花が出た。	電源基板上のチップコンデンサーに部品不良があったため、内部短絡が生じて異常発熱し、破裂時に火花が発生したものと推定される。	他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了している。	消費者センター (受付:2011/03/03)
2010-2678 2010/07/04 (事故発生地) 不明	パソコン周辺機器（ルーター） Fon Wi-Fiルーター 2305E フォン・ジャパン（株） 使用期間：不明	ルーターをPCに接続したところ、ルーター側接続部分から「パチッ」という音がして白煙が出た。	内部基板の電源用ICが発熱・焼損していることから、専用ACアダプターではない、高い電圧のACアダプターを接続した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が確認できず、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるが、2010（平成22）年9月27日付けホームページに、ルーターに同梱されている専用ACアダプターを使用する旨、注意喚起を行い、同年10月より、取扱説明書に同梱されているACアダプター以外は絶対に使用しない旨、追記し、使用上の注意喚起を顧客リストによりダイレクトメールを送付している。 なお、現在は、同梱ACアダプターの出力プラグ形状を小径のものに変更している。	輸入事業者 (受付:2010/10/01)
2010-2839 2010/07/20 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（ルーター） Fon Wi-Fiルーター 2305E フォン・ジャパン（株） 使用期間：不明	ルーターのLANケーブル差込口から発火した。	内部基板の電源用ICが発熱・焼損していることから、専用ACアダプターではない、高い電圧のACアダプターを接続した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が確認できず、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるが、2010（平成22）年9月27日付けホームページに、ルーターに同梱されている専用ACアダプターを使用する旨、注意喚起を行い、同年10月より、取扱説明書に同梱されているACアダプター以外は絶対に使用しない旨、追記し、使用上の注意喚起を顧客リストによりダイレクトメールを送付している。 なお、現在は、同梱ACアダプターの出力プラグ形状を小径のものに変更している。	輸入事業者 (受付:2010/10/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0086 2011/03/00 (事故発生地) 神奈川県	ヘアドライヤー KHD-1385 (ブランド: 小泉成器 (株)) (株) 淀川電器製作所 使用期間: 約2年	ヘアドライヤーのスイッチを切る際に送風が止まったので、スイッチがOFFになったと思い机に置いていたところ、暫くして送風音がして勝手に作動していた。スイッチは、LOWであった。	モーター回路の整流ダイオードのリード線にはんだ付け不良があったため、リード線で接触不良が生じ、送風が停止したものと考えられ、その際にスイッチをOFFにしなかったため、再度動き出したものと推定される。	他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、組立時の目視検査及び通電検査を徹底することとした。	消費者団体 (受付:2011/04/07)
2011-0418 2011/05/02 (事故発生地) 広島県	ホットプレート CPH-A130 タイガー魔法瓶 (株) 使用期間: 約10年	ホットプレートのコントローラーの差し込み部分が焦げた。	ホットプレート本体から出ているヒーター端子の片側が製造時から変形していたため、コントローラーとの接続部で接触不良により発熱が生じ、経年的にコントローラ接続部の周辺樹脂が焼損したものと推定される。	拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、端子棒の設計を変更するとともに製造工程及び組立工程における品質管理の徹底を行っている。	消費者センター (受付:2011/05/13)
2011-0546 2011/05/19 (事故発生地) 東京都	リモコン (カラーテレビ用) CT-90320A (40A1用) (株) 東芝 使用期間: 約19日	カラーテレビ用のリモコンが作動しないので電池を交換しようとしたところ、電池が過熱していた。	リモコンの製造工程で内部にはんだ肩が入っていたため、はんだ肩が基板の電解コンデンサーの電極間に移動し、電池が短絡して発熱したものと推定される。	他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2011/05/30)
2011-0096 2011/03/00 (事故発生地) 兵庫県	携帯型音楽プレーヤー NW-E026F ソニーイーエムシーエス (株) 使用期間: 約2年	充電中の携帯型音楽プレーヤーから焦げ臭いにおいがし、機器が焦げた。	内蔵のリチウムイオン電池に不具合があったため、内部短絡による異常発熱が生じ、発煙・焼損に至ったものと推定される。	他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了している。	消費者センター (受付:2011/04/08)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-1333 2010/04/17 (事故発生地) 不明	携帯電話機 使用期間：約1年9か月	膝の上に置いていた携帯電話機から発煙し、ヒンジ部分が溶けた。	折り畳み部分のフレキシブルケーブルに半断線が生じ、発熱・発煙したものと考えられるが、半断線の原因は、外郭が破損していることから、そのときの衝撃によるものか、フレキシブルケーブルの不良によるものか特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/07/12)
2008-3097 2007/05/00 (事故発生地) 奈良県	蛍光ランプ（コンパクト型） 使用期間：不 明	蛍光ランプの樹脂口金の一部が溶融、変色した。	蛍光ランプの寿命末期に偶発的に生じる電極部の異常発熱現象が照明器具との組み合わせにより発生し、口金部の樹脂が溶融、変色したものと考えられるが、照明器具が確認できず、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2008/10/17)
2008-3098 2007/07/00 (事故発生地) 奈良県	蛍光ランプ（コンパクト型） 使用期間：不 明	蛍光ランプの樹脂口金の一部が溶融、変色した。	蛍光ランプの寿命末期に偶発的に生じる電極部の異常発熱現象が照明器具との組み合わせにより発生し、口金部の樹脂が溶融、変色したものと考えられるが、照明器具が確認できず、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2008/10/17)
2011-0458 2011/04/18 (事故発生地) 東京都	蛍光ランプ（電球型） EFA13EL-E-U 東芝ライテック（株） 使用期間：不 明	使用中の照明器具の蛍光ランプから発煙し、焦げ臭いにおいがした。	蛍光管が使用末期になると、インバーター回路基板上のトランジスターに過電流が流れることから、トランジスターが破損し、過負荷加わった抵抗が焦げるとともに、電解コンデンサーの安全弁が作動し、電解液が蒸気となって噴出したものと推定される。	発煙のみで終息し、拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2011/05/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4732 2011/03/07 (事故発生地) 兵庫県	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：約3年	焦げ臭いにおいがし、使用中の電球型蛍光ランプから煙が出ていた。	インバーター基板のトランジスターのリード線にはんだ付け不良があったため、はんだ付け部で異常発熱が発生し、異臭と発煙が生じたものと推定される。	2011（平成23）年4月20日付けホームページに告知を掲載し、無償で製品交換を行っている。	消防機関 (受付:2011/03/25)
2011-0177 2011/04/10 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFA25ED/22 東芝ライテック（株） 使用期間：約2年	使用中の蛍光ランプから焦げ臭いにおいがした。	点灯回路のフィルムコンデンサーに不良品が混入したため、コンデンサーのフィルムが溶融し、異臭がしたものと推定される。	溶融、異臭のみで拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2011/04/15)
2011-0446 2011/04/00 (事故発生地) 茨城県	蛍光ランプ（電球型） EFA25ED/22 東芝ライテック（株） 使用期間：不明	蛍光ランプを点灯させたところ、発煙し、異臭がした。	点灯回路のフィルムコンデンサーに不良品が混入したため、コンデンサーのフィルムが溶融し、発煙したものと推定される。	発煙のみで拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2011/05/18)
2009-1158 2009/06/00 (事故発生地) 大阪府	照明器具（蛍光灯） Z-974 山田照明（株） 使用期間：約2か月	机に取り付けていた電気スタンドから大きな音がして、スタンドの支柱のバネを固定している部品が破損し、その一部が飛んで壁に傷がついた。	破損した部品は亜鉛ダイカスト製であり、部材に使用された亜鉛合金に粒界腐食が生じて破損していることから、材料または成型方法の問題で製造不良となったものが検査過程で見落とされた可能性が高いと推定される。	他に同種事故の発生情報はないことから、今後の事故発生状況を注視することとし、既製品について措置はとらなかった。なお、2007（平成19）年度より強度を向上させるための金型改良を行い、部材の強度検査及び重量による強度確認検査を強化している。	消費者 (受付:2009/07/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4060 2010/12/31 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 ベルテクノ M-75W3H (株)ベルテクノ(現在： (株)ベルキッチン) 使用期間：約13年	洗面化粧台の三面鏡の扉を開閉したところ、ヒンジ根元の樹脂が割れて鏡扉が落下して2つに割れ、指に裂傷を負った。	事故品は左鏡扉下部のヒンジ根元樹脂部に化粧品類が付着しており、化粧品類に含まれる化学成分により樹脂(スチロール樹脂製)に亀裂(ソルベントクラック)が入り、鏡扉の荷重と開閉の繰り返しでヒンジ根元樹脂部が破損したため、鏡扉が落下したものと推定される。 なお、注意ラベルには、化粧品・洗剤・薬品等が付いたときはすぐに水拭きする、そのまま長時間使用すると変形・割れ等のおそれがある旨の表記はなかった。	他に同種事故発生の情報はなく、今後の事故発生状況を注視することとし、既販品の措置はとらなかった。 なお、当該製品の製造は終了している。	製造事業者 (受付:2011/02/03)
2011-0421 2011/04/09 (事故発生地) 京都府	掃除機(サイクロン式) VC-J201XP 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：約1年4か月	使用中の掃除機から異臭がし、発煙した。	モーター回転子の製造工程で巻線に傷が付いたため、レイアショートが生じ、発煙・異臭が発生したものと推定される。	他に同種事故発生の情報はなく、電流ヒューズが熔断し、拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2011/05/13)
2010-2912 2010/09/00 (事故発生地) 神奈川県	掃除機(サイクロン式) 使用期間：約5年	使用中の掃除機のコードが異常に熱くなり、本体の警告ランプが点滅しモーターが停止した。	モーターの回転速度を検知する光センサー部に埃が侵入し、回転速度が検知できなかったことから、安全装置が作動して警告ランプが点滅し、モーターを停止したものと考えられるが、通電時にコードの異常発熱は生じなかったことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/10/28)
2010-4709 2011/03/10 (事故発生地) 長崎県	蓄熱式ゆたんぽ KRI-010(ブランド：桐灰化学 (株)) フカダック(株) 使用期間：約1年2か月	蓄熱式湯たんぽを蓄熱中、異音が生じてプラグ接続部が焼損した。	本体の製造工程でプラグ差込口に取付不良があり、蓄熱剤注入工程で蓄熱剤が浸入していたため、絶縁不良によりショートが発生し、火花が出たものと推定される。	2010(平成22)年3月29日付けでブランド事業者のホームページに告知を掲載し、翌30日付けで新聞において社告を行い、製品の回収を実施している。また、生産品については、蓄熱液注入口を変更し、取付不良の防止対策として検査員を配置して全数検査を行うこととした。	消費者センター (受付:2011/03/23)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3014 2009/12/18 (事故発生地) 兵庫県	蓄熱式ゆたんぼ お湯ポカ 桐灰化学(株) 使用期間：約1年	使用中の蓄熱式ゆたんぼが破裂して、衣服とこたつぶとんが汚損し、内容液を浴びて火傷を負った。 なお、当該製品は、樹脂製の袋が3重(外側から、ポリアミド・PVC(ポリ塩化ビニル)、PVC)になっており、内部に封入された塩水に電極を差し込んで通電させ、塩水を加熱する構造であった。	事故品は最内側のPVC袋が伸びて、外側PVC袋との外周貼り合わせ部が押し広げられて剥がれていたことから、内圧の上昇によってPVC袋が膨張したと考えられる。事故品は使用時の電気分解によって水素等のガスが少量発生し、また、サーモスタットが設定温度(65℃)と異なる78℃で作動するものの、いずれもPVC袋を膨張させるほどの事象ではなかったことから、原因の特定はできなかった。	当該製品は、本体のプラグ差し込み口の絶縁不良でショートする事故を受けて、2010(平成22)年3月30日付けで新聞社告を行うと同時にホームページにて回収の告知を掲載している。 なお、当該製品は既に販売を中止している。	消費者センター (受付:2010/01/08)
2009-3226 2009/12/20 (事故発生地) 山口県	蓄熱式ゆたんぼ お湯ポカ 桐灰化学(株) 使用期間：約1年	使用中の蓄熱式ゆたんぼが破裂して、足に火傷を負った。 なお、当該製品は、樹脂製の袋が3重(外側から、ポリアミド・PVC(ポリ塩化ビニル)、PVC)になっており、内部に封入された塩水に電極を差し込んで通電させ、塩水を加熱する構造であった。	事故品は最内側のPVC袋が伸びて、外側PVC袋との外周貼り合わせ部が押し広げられて剥がれていたことから、内圧の上昇によってPVC袋が膨張したと考えられる。事故品は使用時の電気分解によって水素等のガスが少量発生したものの、PVC袋を膨張させるほどの事象ではなかったことから、原因の特定はできなかった。	当該製品は、本体のプラグ差し込み口の絶縁不良でショートする事故を受けて、2010(平成22)年3月30日付けで新聞社告を行うと同時にホームページにて回収の告知を掲載している。 なお、当該製品は既に販売を中止している。	消費者センター (受付:2010/01/25)
2011-0358 2010/11/10 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ RE-D4 シャープ(株) 使用期間：不明	電気オープンレンジでパン生地を発酵していたところ、使用していた容器が溶けた。	上ヒーター用リレーに部品不良があったため、リレー接点が溶着し、ヒーターへの通電が停止せず、庫内が高温になり、樹脂製容器が溶融したものと推定される。	他に同種事故発生情報はなく、最終的にセンサーが庫内の異常温度を検知して通電を停止し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2011/05/06)
2011-0038 2011/03/30 (事故発生地) 滋賀県	電気オープンレンジ NE-A720 松下住設機器(株)(現在：パナソニック(株)) 使用期間：約25年1か月	使用中の電子レンジから発煙し、異臭がした。	長期使用(約25年)により、マグネトロンのアンテナ部で絶縁劣化によるスパークが発生し、アンテナの一部が焦げたものと推定される。	他に同種事故発生情報はなく、電流ヒューズが溶断し通電が停止していることから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2011/04/04)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4613 2011/03/07 (事故発生地) 兵庫県	電気オーブンレンジ 使用期間：約5年	電気オーブンレンジで温めた食品を食べたところ、ガラスの破片が見つかった。 (製品破損)	上ヒーターのガラス管が破損していることから、ヒーター管の破片と考えられるが、破損原因は、使用上の問題によるものか、ヒーター管の不良によるものか特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/03/14)
2010-4476 2011/02/27 (事故発生地) 愛知県	電気こたつ 使用期間：約5か月	住宅の1階リビングにあった電気こたつ付近から出火した。 (拡大被害)	ペット暖房用として、こたつ布団の1面を開けて、こたつの中にクッションを入れて使用していることから、使用上の問題による火災と考えられるが、ヒーターユニットの器具用プラグ受けに発熱の痕跡があり、電源コードが未回収であることから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2011/03/03)
2008-5417 2009/01/22 (事故発生地) 大阪府	電気こたつ用コード 使用期間：不明	当該製品付近から出火する火災が発生し、避難の際、1名が火傷を負った。 (軽傷)	こたつ用コードは、ヒーターユニットに接続する器具用プラグの付け根で断線し、断線部に溶融痕が認められることから、当該部分で半断線等が生じ、出火に至ったものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 国の行政機関 (受付:2009/03/30)
2010-3947 2011/01/03 (事故発生地) 奈良県	電気ジャー炊飯器（IH式） SR-HG10A 松下電器産業（株）（現在：パナソニック（株）） 使用期間：約11年	炊飯中の炊飯器から異臭がし、火花が飛んだ。 (製品破損)	インバーター基板にある電力制御用トランジスター（IGBT）に不良品が混入したため、内部短絡を生じ異常発熱して当該トランジスターが焼損、発煙したものと推定される。 (A3)	拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関 (受付:2011/01/31)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-1053 2010/06/06 (事故発生地) 千葉県	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約4年	炊飯中の炊飯器から異臭がし、発煙した。	内ふたの蒸気口の放熱板に付着した調味料などの有機物が、炊飯時の加熱によって焦げたことにより異臭・発煙が生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/06/11)
2010-3891 2011/01/05 (事故発生地) 神奈川県	電気スタンド（クリップ式） 使用期間：約7か月	クリップ式ライトをベッドに取り付けて使用していたところ、周辺が焦げた。	クリップ式ライトをロフトベッドの床板裏面近くに設置していたため、ライトの熱で床板裏面が焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が確認できず、再現試験において焦げは生じなかったことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、取扱説明書には、器具は高温になるため、燃えやすいものを接触させない旨、記載されているが、次回製造ロットから、設置時に周辺物との距離を十分取る旨、追記することにした。	輸入事業者 (受付:2011/01/25)
2010-4076 2011/01/11 (事故発生地) 奈良県	電気ストーブ（オイルヒーター） R030812ECF デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約5年	オイルヒーターのオイルが部屋中に飛散し、床、カーペットなどを汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、スポット溶接部が破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	同種事故はまれに発生しているものの、人的被害が発生していないことから、既製品については特に措置はとらないが、ホームページにおいて、オイル漏れ時の処置について注意喚起している。 なお、製造工程において以下の内容で品質管理を強化している。①溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育②全数に対する耐圧検査の実施（3気圧）③定期的な破壊試験の実施	消費者センター (受付:2011/02/07)
2010-4584 2011/02/20 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（オイルヒーター） HD3472 日本フィリップス（株）（現在：（株）フィリップスエレクトロニクスジャパン） 使用期間：不明	オイルヒーターから異臭がし、発煙した。	転倒オフスイッチのタブ端子に板厚の薄いものが混入したため、接続された平型端子との間で緩み接触不良が生じ、発熱してタブ端子と平形端子部分にも伝わり樹脂製の端子カバーが焦げ、異臭・発煙が生じたものと推察される	他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2011/03/11)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2010-4516 2011/02/21 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（オイルヒーター） 使用期間：不 明	オイルヒーターを接続していたテーブルタップの差し込み口と畳の一部が焦げた。	オイルヒーターのプラグ刃とテーブルタップの刃受けで接触不良による異常発熱が生じ、差し込み口が焦げたものと考えられるが、刃受けの保持力やプラグ刃に異常はないことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/03/08)
2010-3946 2010/11/24 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（カーボンヒーター） TSK-5328CT（2007年製） 燦坤日本電器（株） 使用期間：約2年	使用中の電気ストーブの下部から発火し、周辺の床の一部が焦げた。	出力切替用のダイオードが、電源投入時の突入電流に耐えられず異常発熱し、発火したものと推定される。	2008（平成20）年4月21日付けの新聞に告知を掲載し、無償で回収し、代替品（UHC-3T）との交換を行っていたが、代替品にも事故が発生したことから代替品とあわせて2011（平成23）年2月10日付けでホームページ、同月15日に新聞掲載、店頭告知を行い回収を行っている。	消費者センター (受付:2011/01/31)
2010-4029 2011/01/28 (事故発生地) 北海道	電気ストーブ（カーボンヒーター） UHC-3T 燦坤日本電器（株） 使用期間：約5年	カーボンヒーターの電源スイッチを入れたところ、機器下部から発火した。	当該品は、出力切替用のダイオードから出火の可能性があるため、2008（平成20）年4月21日付けの新聞に社告が掲載され、無償交換された代替品であるが、出力切替用のダイオードが、電源投入時の突入電流に耐えられず異常発熱し、発火したものと推定される。	2008（平成20）年4月21日付けの新聞に社告を掲載し、無償で回収し、代替品（UHC-3T）との交換を行っていたが、代替品にも事故が発生したことから代替品とあわせて2011（平成23）年2月10日付けでホームページ、同月15日に新聞掲載、店頭告知を行い回収を行っている。	消防機関 (受付:2011/02/03)
2010-3795 2011/01/17 (事故発生地) 三重県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） SKJ-802A エスケイジャパン（株） 使用期間：約7年	使用中のハロゲンヒーターから焦げ臭いにおいがした。	本体の出力切替え（強・弱）の弱使用時に使っているダイオードの特性が劣化し、短絡・過熱して発煙したものと推定される。	2008（平成20）年4月18日付けでプレスリリースを行うとともに自社ホームページに告知を掲載し、無償点検又は代替品との交換を行っている。	消費者センター (受付:2011/01/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4322 2011/02/14 (事故発生地) 愛媛県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） SKJ-802A エスケイジャパン（株） 使用期間：不明	使用中のハロゲンヒーターから異音がし、背面から発煙した。	本体の出力切替え（強・弱）の弱使用時に使っているダイオードの特性が劣化し、短絡・過熱して発煙したものと推定される。	2008（平成20）年4月18日付けでプレスリリースを行うとともに自社ホームページに告知を掲載し、無償点検又は代替品との交換を行っている。	消費者センター (受付:2011/02/18)
2011-0360 2011/05/02 (事故発生地) 北海道	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） EHH-806TI 吉井電気（株） 使用期間：約8年	使用中のハロゲンヒーターのハロゲン管が破裂し、床が焦げ、ズボンに穴があいた。	ヒーターニクロム線接続部付近で接触不良が生じたため高温となり、接続部に使用されているモリブデン箔が酸化して膨張し、モリブデン箔を嵌合していたガラス管が、その部分を起点に割れたものと推定される。	2007（平成19）年2月19日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	消費者センター (受付:2011/05/09)
2010-3125 2010/11/10 (事故発生地) 福井県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） SKJ-H1005M エスケイジャパン（株） 使用期間：約5年	使用中のハロゲンヒーターから発火した。	転倒OFFスイッチ内部のマイクロスイッチに部品不良があったため、可動接点の支点部分に接触不良が生じてスパークが発生し、発火に至ったものと推定される。	2008（平成20）年4月18日付けでプレスリリースを行うとともに自社ホームページに告知を掲載し、無償点検又は代替品との交換を行っている。	消費者センター (受付:2010/11/24)
2010-4508 2010/12/29 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） YS-903HA （株）シー・アイ・シー 使用期間：約6年	使用中のハロゲンヒーターの上部から発煙した。	当該品の縦型ヒーター管は、ワンタッチで取り外しができるものであり、上部ソケット端子に形状不良があったため、ヒーター管との接触圧が低下して接触不良が生じ、ソケット端子部が異常発熱して発煙したものと推定される。	他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2011/03/07)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2011-0533 2011/02/21 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：約7年1か月	電源が入っていない電気ストーブの上に衣類を置いて就寝中、ストーブから発火し、衣類が焼損した。	当該品はリモコン操作ができることから、耐ノイズ性試験を行ったが誤作動は発生せず、スイッチ部に作動不良はなく、内部基板にはんだ割れなどの異常は認められないことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/05/26)
2010-4708 2011/03/19 (事故発生地) 徳島県	電気ストーブ（遠赤外線式） FE-10K1W 松下電器産業（株）（現在：パナソニック（株）） 使用期間：約8年	使用中の電気ストーブの上部から発煙し、配線が焼損した。	ヒーターリード線の端子カシメ部にカシメ不良があり、芯線が損傷していたため、断線・スパークが発生し、発火・発煙したものと推定される。	他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了している。	消費者センター (受付:2011/03/23)
2010-4754 2011/01/00 (事故発生地) 京都府	電気ストーブ（遠赤外線式） 使用期間：不 明	使用中の電気ストーブの電源プラグの根元部分が過熱して延長コードのタップが焦げ、プラグを抜く際に指に火傷を負った。	電源プラグ内部に発熱につながる異常はなく、プラグ刃に多数の放電痕があることから、接続のゆるみやプラグ刃の差し込み不足により異常発熱が生じたものと考えられるが、タップ刃受けとの接続に緩みはなく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/03/29)
2010-4259 2011/01/20 (事故発生地) 宮崎県	電気ポット CD-LC25型 象印マホービン（株） 使用期間：約7年	電気ポットを持ち上げたところ、底部から湯が漏れ、手に火傷を負った。	事故品内容器（ステンレス製）の内面底部に直径約1ミリの穴があり、外面底部のスポット溶接箇所と通じていたことから、スポット溶接が不十分で穴が開き易い状態で出荷されたため、今回の使用で穴が開き、湯が漏れたものと推定される。	他に同種事故情報はなく、単品不良による事故とみられることから、措置はとらなかった。また、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じ対応を行うこととする。 なお、当該品の製造は既に終了している。	製造事業者 (受付:2011/02/14)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-3906 2010/11/00 (事故発生地) 兵庫県	電気やかん ティファール OVEA BF7502022 (株) グループセブ ジャパン 使用期間：約2年	電気やかんから水が漏れた。 (製品破損)	事故品は、本体内底部の樹脂溶着部に埋め込まれた金属リングを超音波により発熱させて本体樹脂(ポリプロピレン樹脂製)の上下を溶着させているものであるが、この金属リングに腐食が認められたことから、溶着が不十分であったために、使用により隙間ができて水漏れが発生したものと推定される。 (A2)	事故品は、拡大被害に至っていないことから、今後の発生状況を注視することとし、措置はとらなかった。 なお、今後は、超音波溶接装置の工程管理において作業方法を改善するとともに、溶接後に抜き取り検査により引張り試験を実施して溶接強度を確認することとした。	消費者センター (受付:2011/01/26)
2011-0440 2011/04/20 (事故発生地) 東京都	電気衣類乾燥機 使用期間：約9年	電気衣類乾燥機の裏側から発煙した。 (被害なし)	ヒーター付近に溜まった埃が焦げたため、発煙に至ったものと考えられるが、埃が溜まった原因は、フィルター等の掃除をしていなかった取扱いに起因するものか、ヒーター付近に埃がたまる形状に起因するものか、特定はできなかった。 なお、取扱説明書には、フィルターは毎回掃除する旨、記載されている。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2011/05/16)
2011-0439 2011/04/14 (事故発生地) 宮城県	電気温水器 GR-3736C 三菱電機(株) 使用期間：不明	集合住宅に設置された電気温水器の入れ替え作業中、温水器のタンク側面の上部が破裂し、窓を破損した。 (拡大被害)	当該品は電気防食回路によりタンク内の水が電気分解されてタンク内で水素ガス・酸素ガスが発生する構造であり、当該住宅は約3年間タンク内に水を入れたまま電源も入れられていたため、タンク内に水素ガス・酸素ガスが溜まっており、当該品を撤去する際のガス抜きが不十分であったことが重なり、タンク内の水面と防食電極の間で火花放電が生じて、水素ガスに着火し、缶体破裂したものと推定される。	一般社団法人日本電機工業会として1997(平成9)年7月31日及び2006(平成18)年2月21日の新聞広告、2006(平成18)年12月12日付けのホームページへの告知掲載により注意喚起を行っている。点検対象製品については顧客へのDM発送にて破裂防止対策、買換え・撤去の確認活動を継続実施している。	製造事業者 (受付:2011/05/16)
2010-1438 2009/12/14 (事故発生地) 大阪府	電気床暖房器 使用期間：約7か月	電気床暖房器を使用していたところ、異音が生じ、シート電極部分がショートして焦げた。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	販売事業者 (受付:2010/07/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-3791 2011/01/06 (事故発生地) 岡山県	電気足温器 使用期間：約2年8か月	電気足温器を使用していたところ、側面のヒーター部とタオルケットが焦げた。 (拡大被害)	箱型の電気足温器であり、側面ヒーター電極の一部が断線していたが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	販売事業者 (受付:2011/01/19)
2010-3121 2010/08/03 (事故発生地) 大阪府	電気脱毛器（充電式、熱線式） 使用期間：約3か月	電気脱毛器を顔に使用したところ、擦過傷などの軽傷を負った。 (軽傷)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/11/24)
2011-0501 2011/05/15 (事故発生地) 三重県	電子レンジ KRD-0106 小泉成器（株） 使用期間：不明	使用中の電子レンジの操作パネル部分から発煙、発火した。 (製品破損)	機器運転中に扉を開閉し、電源の入切がラッチスイッチで繰り返されることでラッチスイッチの接点でスパークが発生し、接触不良となり、トラッキング現象が起こり焼損に至ったものと推定される。 (A3)	2007（平成19）年9月12日付け新聞に社告を掲載するとともに、顧客にDMにて通知、自社ホームページに社告内容の掲載、販売店の店頭にて告知ポスター掲示及び一部地域でテレビ広告による告知を実施し、回収に向けた周知活動を継続している。 なお、当該品は既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2011/05/24)
2011-0041 2011/03/27 (事故発生地) 岡山県	電子レンジ 使用期間：不明	電子レンジで食品を温めるためスイッチを入れたところ、レンジから出火して、住宅を全焼し、家人1人が火傷を負った。 (重傷)	電子レンジの電気部品、内部配線、安全装置等に発火の痕跡は認められず、食品の過加熱による発火の可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2011/04/05)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2011-0143 2011/04/02 (事故発生地) 佐賀県	電子レンジ 使用期間：約2日	使用中の電子レンジから焦げ臭いにおいがし、発煙した。 (被害なし)	揚げ物を加熱した際の発煙であり、ダイヤル式タイマーに作動不良はなく、タイマー内部にも異常は認められないことから、製品の不具合による発煙か、タイマー設定の間違いによる発煙か、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/04/13)
2010-4684 2011/02/24 (事故発生地) 長野県	電磁調理器（ビルトイン型） 使用期間：約3年5か月	電磁調理器を使用中、使用していないグリルから発煙、発火し、エプロンに燃え移った。 (拡大被害)	グリル庫内の油污れ又は食品カスに火が着いたものと考えられるが、グリルは使用していなかったことから、火が着いた原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/03/18)
2011-0199 2011/03/00 (事故発生地) 北海道	電動歯ブラシ 使用期間：不 明	洗面台の棚に電動歯ブラシの充電器を置いていたところ、棚に穴が開き、充電器も一部変形していた。 (拡大被害)	充電器を置いていた樹脂製の棚が円形に溶融しているが、溶融した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/04/19)
2010-4482 2011/02/22 (事故発生地) 岐阜県	配線器具（アダプター、電力量計付） T3T-R2 (株)エネゲート 使用期間：不 明	エアコンと壁コンセントの間に電力量計を接続して使用していたところ、電力量計のプラグと壁コンセントが焼損した。 (拡大被害)	電力量計の可動式プラグ部にカシメ不良があったため、カシメ部で接触不良による異常発熱が生じ、プラグ周辺と壁コンセントが焼損したものと推定される。 (A2)	他に同種事故発生情報はなく、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に販売を終了しており、現行機種については、カシメ部の製造工程を改善している。	輸入事業者 (受付:2011/03/04)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0012 2011/03/20 (事故発生地) 千葉県	配線器具 (コンセント) 使用期間：約7年	電気ファンヒーターを使用中、コンセント部分から焦げたにおいがし、ヒーターのプラグが熱くなってコンセントが焦げた。	コンセントは刃受けが拡がり、保持力が低下していることから、プラグ刃との間で接触不良による発熱が生じ、コンセント口が焦げたものと考えられるが、刃受けが拡がった原因は、使用上の問題によるものか、製造上の問題によるものか特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/04/01)
2010-0207 2010/03/15 (事故発生地) 宮城県	配線器具 (延長コード) 使用期間：不明	テーブルタップ付近から出火し、水槽に取り付けていた過器が焼け、床の一部が焦げた。	水槽用ヒーターの電源プラグが接続されていた刃受け部分が溶融していることから、水や埃の影響によりトラッキング現象が発生し、出火に至ったものと考えられるが、焼損が著しく、刃受けが一部焼失していることから、原因の特定はできなかった。	製造業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2010/04/07)
2010-4712 2011/02/03 (事故発生地) 富山県	配線器具 (延長コード) 使用期間：不明	食器乾燥機を接続していたマルチタップの差し込みプラグ部と壁コンセントが焼損した。	可動式差し込みプラグのカシメ部に接触不良が生じ、カシメ部が異常発熱して発火したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/03/24)
2010-3111 0000/00/00 (事故発生地) 埼玉県	浴室換気乾燥暖房機 ドライパワー2型 マックス (株) 使用期間：約15年	浴室換気乾燥暖房機のカバーが変色、変形した。	長期使用 (約15年) により、温風吹き出し口の樹脂が徐々に熱劣化し、変色・変形したものと推定される。	火災などの拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2010/11/22)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-4112 2010/02/24 (事故発生地) 滋賀県	冷蔵庫 SJ-WA35C シャープ(株) 使用期間：約10年	冷蔵庫の内部の部品が焦げた。	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせを掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、PTC素子に破壊が生じても異常発熱しないタイプにしている。	製造事業者 (受付:2010/03/08)
2010-1178 2010/06/17 (事故発生地) 京都府	冷蔵庫 SJ-WA35C シャープ(株) 使用期間：約11年	冷蔵庫から発煙した。	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせを掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、PTC素子に破壊が生じても異常発熱しないタイプにしている。	消防機関 (受付:2010/06/24)
2010-1547 2010/07/18 (事故発生地) 愛知県	冷蔵庫 SJ-WA35C シャープ(株) 使用期間：約11年	冷蔵庫から異臭がし、機器後部から発煙した。	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせを掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、PTC素子に破壊が生じても異常発熱しないタイプにしている。	製造事業者 (受付:2010/07/29)
2010-2914 2010/10/18 (事故発生地) 大阪府	冷蔵庫 SJ-23BH シャープ(株) 使用期間：不明	冷蔵庫背面のコンプレッサー付近から発煙した。	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせを掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、PTC素子に破壊が生じても異常発熱しないタイプにしている。	輸入事業者 (受付:2010/10/29)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4697 2011/03/09 (事故発生地) 奈良県	冷蔵庫 SJ-23D-C シャープ(株) 使用期間：不明	冷蔵庫から発煙して異臭がし、内部の電気部品が焦げた。	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせを掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、PTC素子に破壊が生じて異常発熱しないタイプにしている。	輸入事業者 (受付:2011/03/22)
2011-0183 2011/04/03 (事故発生地) 愛知県	冷蔵庫 SJ-W35B-H シャープ(株) 使用期間：不明	使用中の冷蔵庫から異臭がし、背面から発煙した。	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせを掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、PTC素子に破壊が生じて異常発熱しないタイプにしている。	製造事業者 (受付:2011/04/15)
2010-2742 2010/09/06 (事故発生地) 埼玉県	冷蔵庫 SJ-WE38A シャープ(株) 使用期間：約13年2か月	冷蔵庫のドアを開けたところ、ドアが外れて落下して床を損傷し、支えようとした時に肩などに打撲を負った。	当該機は左右どちらからでも扉が開閉可能な冷蔵庫であり、事故原因は、当該製品の扉を閉める際に、冷蔵室と冷蔵室扉の間に庫内の物が挟まった状態で扉を開閉する事によりドアカム(ドアの開閉を補助する部品)とヒンジ(ドアを保持する部品)が干渉し、衝撃が加わり、この状態が繰り返されたことにより、ドアカムの一部が破損して扉が外れたものと推定される。	2010(平成22)年1月26日付けホームページへの掲載等により使用者に周知し、対象製品について無償で点検・部品(ドアカム及びヒンジ)交換を行っている。	製造事業者 (受付:2010/10/08)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2010-2697 2010/09/17 (事故発生地) 愛知県	冷蔵庫 使用期間：約5年2か月	冷蔵庫のドアを開けたところ、ドアが外れて床に落下して床などを損傷し、弾んだドアが当たって打撲を負った。	外れた冷蔵庫ドアは左右のどちらにも開閉できる両開き式であり、ドア右下のヒンジピン受け部（樹脂製）が破損したため、左側からドアが開いたときにドア右下部が前方に外れ、ドアが落下したものと考えられるが、ドアに異物を挟み込んだ痕跡はなく、また、ヒンジピン受け部は形状寸法に異常はみられず、ドアに強い力を加える試験においても破損は再現しないことから、原因の特定はできなかった。 なお、両開きドアについては、2010（平成22）年1月26日付け社告により、ドアに異物を挟み込んだ場合、ドアヒンジ部品が破損し、ドアが外れるおそれがあるとして、無償で点検・部品交換を実施しているが、当該品は改良品で、社告対象品ではなかった。	他に同種事故は発生しておらず、事故原因が不明であることから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2010/10/04)

(軽傷)

(G1)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4255 2011/01/10 (事故発生地) 東京都	たまご調理器（電子レンジ用） 使用期間：約6か月	電子レンジ用たまご調理器で調理中 のゆでたまごが破裂し、電子レンジが 破損した。 (拡大被害)	当該製品は、たまごを金属板により電磁波 から遮蔽し、製品下部に入れた水のみを加熱 することにより、発生した蒸気でたまごを蒸 す構造の製品であるが、電磁波の一部がたま ごに照射される構造であるため、たまごが破 裂したことも考えられるが、事故品及び同等 品による再現テストができず、また、消費者 の使用方法も不明であることから、原因の特 定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	消費者センター (受付:2011/02/14)
2010-2655 2010/07/17 (事故発生地) 兵庫県	ペットボトル（飲料用） 使用期間：1回	ペットボトルのふたを開けた際に キャップブリッジ（キャップ開栓を明 示するためにキャップ胴部とキャップ フレアを数力所をつないでおり、開栓 時に切断される部分。）で指を切っ た。 (軽傷)	事故品のキャップフレア側のキャップブ リッジが1本外向きになっていたが、当該部 分は鋭利なものではなかったことから、原因 の特定はできなかった。 なお、キャップフレア側のキャップブ リッジは、通常の使用で開栓時に外向きにな らない構造であった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	消費者センター (受付:2010/09/30)
2008-1971 2008/08/12 (事故発生地) 東京都	圧力なべ 使用期間：約9か月	使用中の圧力なべから異臭と異音が し、取っ手が燃えて赤くなり一部に穴 が空いた。 (製品破損)	なべ側面に炎が回るような強火で使用した ため、取っ手の一部が加熱、破損したもの と推定されるが、使用されていたガスこんろの バーナー口径等の使用状況が不明であるこ とから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	消費者 (受付:2008/08/13)
2008-3179 2008/10/18 (事故発生地) 兵庫県	圧力なべ 使用期間：約6か月	調理中の圧力なべから「ドーン」と いう大きな音がして煮汁が噴き出し、 IH調理器の排気口に煮汁がたまって 故障した。 (拡大被害)	本体の蒸気穴等の詰まりやパッキンの緩 み、切れはなく、内容物を入れた加熱試験に おいても、圧力調整装置等の動作に異常が見 られなかったことから、原因の特定はできな かった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	消費者センター (受付:2008/10/22)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0531 2011/02/25 (事故発生地) 神奈川県	圧力なべ 使用期間：約1日	調理中の圧力鍋の圧力を抜いてふたを開けたところ、ふたが飛んで熱湯が顔や腕にかかり、火傷を負った。	当該製品は技術基準適合品であり、事故品のパッキン等にも異常はみられなかったため、ふたが適切に閉められていなかったことや鍋の圧力が十分に下がらない状態で無理にふたを開けたこと及び粘性の高い具材を調理していた等により、ふたが開いた際に内容物が噴出した可能性が考えられるが、使用時の状況が不明であるため、事故の原因は特定できなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/05/26)
2010-4356 2011/02/08 (事故発生地) 愛知県	食器（コップ、ガラス製） PRESSO シリコンバンド付きダ ブルウォールグラス ボダム・ジャパン（株） 使用期間：約3か月	二重構造のガラスコップを洗浄する際、コップの内側の底の一部が割れていることに気付いた。	内側ガラスコップの底の肉厚が製品規格の許容範囲を超えた薄さであったため、内側底に力を加わえた際に容易に破損したものと推定される。	他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害には至っていないことから、今後の発生状況を注視することとし、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、製造工場には品質管理の強化を依頼し、2011（平成23）年4月25日から取扱説明書には使用前に内側底に破損を確認する旨、注意事項を追加している。	消費者センター (受付:2011/02/21)
2010-4581 2011/02/04 (事故発生地) 神奈川県	水筒 使用期間：約1年	水筒に入れたお茶を飲もうとしたところ、お茶が噴き出し、鼻と口に火傷を負った。	事故品及び同等品により、70℃のお湯を満量入れて再現試験を行ったが、注ぎ口からお湯が噴出することはなく、原因の特定はできなかった。	製造業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/03/11)
2010-1885 2010/08/04 (事故発生地) 千葉県	水筒（ステンレス製） 使用期間：1回	ステンレスボトルで飲物を飲んだところ、唇がピリピリして内出血した。	当該品の湯口に唇を傷つけるようなバリやエッジは確認できず、購入当日に発生した事故であることから、製造時等に付着した異物が唇を傷つけた可能性があるが、事故当時の事故品の状態が確認できないため、原因を特定することができなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/08/09)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0073 2011/01/14 (事故発生地) 京都府	片手なべ ND-3883 (株) ベストコ 使用期間：不 明	使用中の片手なべの取っ手が折れた。	事故品の取っ手部分は、成形時のガス抜きが不十分で成形温度等が不適切であり、樹脂（フェノール樹脂製）内部の鬆（す）が多くなり、強度が不十分となったため、使用時の繰り返し荷重等により破損に至ったものと推定される。	当該製品の輸入及び在庫品の販売を中止し、同様の取っ手を使用している製品も含めて2011（平成23）年3月28日より店頭告知し、また、DMにより購入者に連絡し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 販売事業者 (受付:2011/04/06)
2011-0074 2011/01/31 (事故発生地) 大阪府	片手なべ ND-3883 (株) ベストコ 使用期間：不 明	使用中の片手なべの取っ手が折れた。	事故品の取っ手部分は、成形時のガス抜きが不十分で成形温度等が不適切であり、樹脂（フェノール樹脂製）内部の鬆（す）が多くなり、強度が不十分となったため、使用時の繰り返し荷重等により破損に至ったものと推定される。	当該製品の輸入及び在庫品の販売を中止し、同様の取っ手を使用している製品も含めて2011（平成23）年3月28日より店頭告知し、また、DMにより購入者に連絡し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 販売事業者 (受付:2011/04/06)
2011-0075 2011/02/25 (事故発生地) 兵庫県	片手なべ ND-3883 (株) ベストコ 使用期間：不 明	使用中の片手なべの取っ手が折れた。	事故品の取っ手部分は、成形時のガス抜きが不十分で成形温度等が不適切であり、樹脂（フェノール樹脂製）内部の鬆（す）が多くなり、強度が不十分となったため、使用時の繰り返し荷重等により破損に至ったものと推定される。	当該製品の輸入及び在庫品の販売を中止し、同様の取っ手を使用している製品も含めて2011（平成23）年3月28日より店頭告知し、また、DMにより購入者に連絡し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 販売事業者 (受付:2011/04/06)
2011-0076 2011/03/19 (事故発生地) 大阪府	片手なべ ND-3883 (株) ベストコ 使用期間：不 明	使用中の片手なべの取っ手が折れた。	事故品の取っ手部分は、成形時のガス抜きが不十分で成形温度等が不適切であり、樹脂（フェノール樹脂製）内部の鬆（す）が多くなり、強度が不十分となったため、使用時の繰り返し荷重等により破損に至ったものと推定される。	当該製品の輸入及び在庫品の販売を中止し、同様の取っ手を使用している製品も含めて2011（平成23）年3月28日より店頭告知し、また、DMにより購入者に連絡し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 販売事業者 (受付:2011/04/06)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0077 2011/03/20 (事故発生地) 大阪府	片手なべ ND-3883 (株) ベストコ 使用期間：不 明	使用中の片手なべの取っ手が折れた。	事故品の取っ手部分は、成形時のガス抜きが不十分で成形温度等が不適切であり、樹脂（フェノール樹脂製）内部の鬆（す）が多くなり、強度が不十分となったため、使用時の繰り返し荷重等により破損に至ったものと推定される。	当該製品の輸入及び在庫品の販売を中止し、同様の取っ手を使用している製品も含めて2011（平成23）年3月28日より店頭告知し、また、DMにより購入者に連絡し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 販売事業者 (受付:2011/04/06)
2011-0078 2011/04/03 (事故発生地) 大阪府	片手なべ ND-3883 (株) ベストコ 使用期間：不 明	使用中の片手なべの取っ手が折れた。	事故品の取っ手部分は、成形時のガス抜きが不十分で成形温度等が不適切であり、樹脂（フェノール樹脂製）内部の鬆（す）が多くなり、強度が不十分となったため、使用時の繰り返し荷重等により破損に至ったものと推定される。	当該製品の輸入及び在庫品の販売を中止し、同様の取っ手を使用している製品も含めて2011（平成23）年3月28日より店頭告知し、また、DMにより購入者に連絡し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 販売事業者 (受付:2011/04/06)
2010-4624 2009/07/00 (事故発生地) 岐阜県	片手なべ 大フライパン（ふた付） 日本アムウェイ合同会社 使用期間：約17年	フライパンの取っ手が折れ、なべ本体が足首にあたり、軽傷を負った。	事故品の側面までかかるほどの炎で、長時間あるいは長期間にわたり使用を続けたため、取っ手（フェノール樹脂製）が脆化した可能性が考えられるが、事故品の入手ができず、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、全購入者にDMを送付するとともに、2007（平成19）年6月25日から実施しているホームページなどでの注意喚起を継続して行い、取っ手全長に渡って金属製の芯を埋め込んだ改良品と交換を行っている。また、注意を促すステッカーを製品及び別売りの交換用取っ手に貼付し、強火に対する警告表示をより目立つように取扱説明書を改訂した。	輸入事業者 (受付:2011/03/16)
2010-4626 2010/06/15 (事故発生地) 茨城県	片手なべ 大フライパン（ふた付） 日本アムウェイ合同会社 使用期間：約10年	フライパンの取っ手が折れ、内容物がかかって足に火傷を負った。	事故品の側面までかかるほどの炎で、長時間あるいは長期間にわたり使用を続けたため、取っ手（フェノール樹脂製）が脆化した可能性が考えられるが、事故品の入手ができず、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、全購入者にDMを送付するとともに、2007（平成19）年6月25日から実施しているホームページなどでの注意喚起を継続して行い、取っ手全長に渡って金属製の芯を埋め込んだ改良品と交換を行っている。また、注意を促すステッカーを製品及び別売りの交換用取っ手に貼付し、強火に対する警告表示をより目立つように取扱説明書を改訂した。	輸入事業者 (受付:2011/03/16)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4630 2009/11/04 (事故発生地) 群馬県	片手なべ 中ソースパン (2L、ふた付) 日本アムウェイ合同会社 使用期間：約7年	片手なべの取っ手が折れ、火傷を負った。	事故品の側面までかかるほどの炎で、長時間あるいは長期間にわたり使用を続けたため、取っ手(フェノール樹脂製)が脆化した可能性が考えられるが、事故品の入手ができず、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、全購入者にDMを送付するとともに、2007(平成19)年6月25日から実施しているホームページなどでの注意喚起を継続して行い、取っ手全長にわたって金属製の芯を埋め込んだ改良品と交換を行っている。また、注意を促すステッカーを製品及び別売りの交換用取っ手に貼付し、強火に対する警告表示をより目立つように取扱説明書を改訂した。	輸入事業者 (受付:2011/03/16)
2010-4634 2010/01/00 (事故発生地) 東京都	片手なべ 小ソースパン (1L、ふた付) 日本アムウェイ合同会社 使用期間：約10年	片手なべの取っ手が折れ、お湯がかかって手に火傷を負った。	事故品の側面までかかるほどの炎で、長時間あるいは長期間にわたり使用を続けたため、取っ手(フェノール樹脂製)が脆化した可能性が考えられるが、事故品の入手ができず、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、全購入者にDMを送付するとともに、2007(平成19)年6月25日から実施しているホームページなどでの注意喚起を継続して行い、取っ手全長にわたって金属製の芯を埋め込んだ改良品と交換を行っている。また、注意を促すステッカーを製品及び別売りの交換用取っ手に貼付し、強火に対する警告表示をより目立つように取扱説明書を改訂した。	輸入事業者 (受付:2011/03/16)
2010-4635 2010/04/06 (事故発生地) 大阪府	片手なべ 小ソースパン (1L、ふた付) 日本アムウェイ合同会社 使用期間：約15年	片手なべの取っ手が折れ、手に火傷を負った。	事故品の側面までかかるほどの炎で、長時間あるいは長期間にわたり使用を続けたため、取っ手(フェノール樹脂製)が脆化した可能性が考えられるが、事故品の入手ができず、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、全購入者にDMを送付するとともに、2007(平成19)年6月25日から実施しているホームページなどでの注意喚起を継続して行い、取っ手全長にわたって金属製の芯を埋め込んだ改良品と交換を行っている。また、注意を促すステッカーを製品及び別売りの交換用取っ手に貼付し、強火に対する警告表示をより目立つように取扱説明書を改訂した。	輸入事業者 (受付:2011/03/16)
2011-0147 2011/02/02 (事故発生地) 神奈川県	片手なべ 不明 日本アムウェイ合同会社 使用期間：不明	片手なべの取っ手が折れてなべが落下し、足に打撲を負った。	事故品の側面までかかるほどの炎で、長時間あるいは長期間にわたり使用を続けたため、取っ手(フェノール樹脂製)が脆化した可能性が考えられるが、事故品の入手ができず、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、全購入者にDMを送付するとともに、2007(平成19)年6月25日から実施しているホームページなどでの注意喚起を継続して行い、取っ手全長にわたって金属製の芯を埋め込んだ改良品と交換を行っている。また、注意を促すステッカーを製品及び別売りの交換用取っ手に貼付し、強火に対する警告表示をより目立つように取扱説明書を改訂した。	輸入事業者 (受付:2011/04/13)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通 知者 年月日
2011-0705 2011/05/00 (事故発生地) 愛知県	片手なべ 小ソースパン (1L、ふた付) 日本アムウェイ合同会社 使用期間：不 明	片手なべの取っ手が折れ、手に火傷を負った。	事故品の側面までかかるほどの炎で、長時間あるいは長期間にわたり使用を続けたため、取っ手(フェノール樹脂製)が脆化した可能性が考えられるが、事故品の入手ができず、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、全購入者にDMを送付するとともに、2007(平成19)年6月25日から実施しているホームページなどでの注意喚起を継続して行い、取っ手全長にわたって金属製の芯を埋め込んだ改良品と交換を行っている。また、注意を促すステッカーを製品及び別売りの交換用取っ手に貼付し、強火に対する警告表示をより目立つように取扱説明書を改訂した。	輸入事業者 (受付:2011/06/20)
2010-3382 2010/11/11 (事故発生地) 石川県	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン(株) 使用期間：約1年5か月	使用中の包丁が刃と柄の境目付近で折れ、手のひらを切った。	当該品は、刃部と柄部(ステンレス製)を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって折損したものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010(平成22)年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	販売事業者 (受付:2010/12/21)
2010-4778 2004/07/29 (事故発生地) 京都府	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン(株) 使用期間：不 明	包丁の刃の根元部分にひびが入った。	当該品は、刃部と柄部(ステンレス製)を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によってひびが入ったものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010(平成22)年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)
2010-4779 2004/11/00 (事故発生地) 不明	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン(株) 使用期間：不 明	包丁の刃の根元部分に亀裂が入った。	当該品は、刃部と柄部(ステンレス製)を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって、ひびが入ったものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010(平成22)年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4780 2005/11/04 (事故発生地) 滋賀県	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン(株) 使用期間：不 明	包丁の背にひびが入って欠けた。	当該品は、刃部と柄部（ステンレス製）を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって、ひびが入ったものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010（平成22）年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)
2010-4781 2005/11/28 (事故発生地) 大阪府	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン(株) 使用期間：1回	包丁の刃先が欠けた。	当該品は、刃部と柄部（ステンレス製）を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって折損したものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010（平成22）年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)
2010-4782 2006/11/00 (事故発生地) 不明	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン(株) 使用期間：約1年	包丁の柄にひびが入った。	当該品は、刃部と柄部（ステンレス製）を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって、ひびが入ったものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010（平成22）年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)
2010-4783 2007/08/20 (事故発生地) 滋賀県	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン(株) 使用期間：不 明	包丁の根元部分が折れた。	当該品は、刃部と柄部（ステンレス製）を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって折損したものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010（平成22）年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4784 2007/09/00 (事故発生地) 福岡県	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン (株) 使用期間：約3年4か月	包丁の刃の根元部分に亀裂が入った。	当該品は、刃部と柄部（ステンレス製）を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって、ひびが入ったものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010（平成22）年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)
2010-4785 2009/06/24 (事故発生地) 神奈川県	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン (株) 使用期間：約1年6か月	包丁の刃が折れた。	当該品は、刃部と柄部（ステンレス製）を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって折損したものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010（平成22）年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)
2010-4786 2009/08/05 (事故発生地) 奈良県	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン (株) 使用期間：約3か月	包丁の刃が折れた。	当該品は、刃部と柄部（ステンレス製）を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって折損したものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010（平成22）年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)
2010-4787 2010/11/03 (事故発生地) 大阪府	包丁 ミラノ ツヴィリングJ. A. ヘンケル スジャパン (株) 使用期間：約1年6か月	包丁を落としたら、刃が折れた。	当該品は、刃部と柄部（ステンレス製）を溶接して一体化させているが、刃部と柄部の溶接後の冷却において、溶接部付近の温度が急速に下がることにより、刃部の素材に歪みが残留し、腐食環境に曝されたこと等が影響して傷が発生し、使用時の荷重によって折損したものと推定される。	既販品への措置は特にとらないが、申し出があった場合は個別に対応を行う。 なお、刃部の素材に歪みが生じないよう、溶接後の冷却については2010（平成22）年11月中旬頃より、送風機等による強制冷却から自然冷却へ変更している。	製造事業者 (受付:2011/03/31)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-3485 2010/11/13 (事故発生地) 静岡県	ガスこんろ（LPガス用） 使用期間：不明	使用中のガスこんろの下部から炎が見え、グリルのボタンが損傷した。	右強火力バーナーを使用中、右グリル操作ボタンが焼損した事故であり、機器にガス漏れはなく、右バーナーの炎孔部に過熱の跡があることから、右バーナーで生じた逆火により、グリル操作ボタンに火がついた可能性があるが、事故品が廃棄されており、グリル器具栓の詳細調査が行えず、事故原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2011/01/05)
2010-4517 2011/02/12 (事故発生地) 千葉県	ガスこんろ（LPガス用、ピルトイン型） RBG-40D リンナイ（株） 使用期間：約21年	ガスこんろを使用中、火力を強めたところ、器具栓つまみ付近から火が出た。	長期使用（約21年）により、器具栓内のグリスが無くなりOリング（パッキン）が硬化したため、閉子に連動する作動軸の動きが悪くなり、閉子が正規の位置から若干異なる位置で止まったことから、微量のガスが漏れてこんろの火が引火し、樹脂製つまみの一部が溶融したものと推定される。	1997（平成9）年2月13日付けで新聞社告を行い、対象製品の点検及び部品交換を行っている。 なお、1990（平成2）年10月より作動軸部分の仕様変更品にて生産を行っている。	製造事業者 (受付:2011/03/08)
2010-4533 2011/03/04 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用） DG2012S（東京ガス（株）品番：HR-T442A-HL） （株）ハーマン 使用期間：約11か月	ガスこんろの点火操作をしたところ、機器内部で火がつき、点火つまみと内部配線の一部が焼損した。	器具栓の製造時に、閉子とバルブスピンドルの間に取り付けたOリング（パッキン）に繊維状の異物が付着したため、こんろ使用の際にガスが漏れ、漏れたガスが使用中のバーナー炎に引火し、周囲の樹脂部品を溶融させたものと推定される。	拡大被害に至っておらず、他に同種事故発生の情報がないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、器具栓の組立工程では、糸くずの出にくい手袋を使用しているが、再度異物混入防止について周知徹底した。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/03/09)
2011-0473 2011/05/11 (事故発生地) 神奈川県	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：約5年6か月	使用中のガスこんろのガスホース付近から出火して、こんろとガスホースが焼損し、消火の際に家人が火傷を負った。	ガスこんろにガス漏れはなく、機器外面のホースエンド周辺の焼損が著しいこと等より、こんろとガスホースの接続部よりガスが漏れ、こんろの火が引火したものと推定されるが、事故発生時の使用状況、機器接続状態等の詳細が不明のため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2011/05/20)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2010-4639 0000/00/00 (事故発生地) 京都府	ガスファンヒーター（都市ガス用） 使用期間：約1年	ガスファンヒーター背面のガス接続口上部が焼損していた。 (製品破損)	機器にガス漏れはなく、ガス接続口の上部が焼損していることから、被害者がガスファンヒーターに指定の迅速継手付きガスホースではなく、ゴム管等を接続して使用したため、接続口からガスが漏れ、機器内部に吸引されたガスにガスファンヒーターの火が引火し、焼損したものと推定されるが、接続具が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/03/16)
2011-0661 2011/05/09 (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（LPガス用、BF式） SR-ASN (株) ガスター 使用期間：約2か月	ガスふろがまが点火しないので確認したところ、ガスコックの上部にある樹脂製部品が溶融して固着していた。 (製品破損)	ガスコック本体上部にある閉子を取り付ける工程で、組立装置に不備があり、閉子のOリング（パッキン）が正規の位置に挿入されなかったため、使用を繰り返すうちにOリングが徐々に傾き、微量のガスが漏れ、滞留していたガスにバーナーの炎が着火して樹脂製部品を溶融させたものと推定される。 (A2)	不備のあった組立装置の使用を中止し、Oリングが正規の位置に確実に挿入される装置を使用している。また、ホームページに自主点検の実施案内を掲載し、点検完了までの間、異常を感じた場合は使用を中止し、フリーダイヤルに連絡するよう周知した。	製造事業者 (受付:2011/06/15)
2011-0668 2011/05/27 (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（LPガス用、BF式） SR-A80SN (株) ガスター 使用期間：約14日	ガスふろがまが点火しないので確認したところ、ガスコックの上部にある樹脂製部品が溶融して固着していた。 (製品破損)	ガスコック本体上部にある閉子を取り付ける工程で、組立装置に不備があり、閉子のOリング（パッキン）が正規の位置に挿入されなかったため、使用を繰り返すうちにOリングが徐々に傾き、微量のガスが漏れ、滞留していたガスにバーナーの炎が着火して樹脂製部品を溶融させたものと推定される。 (A2)	不備のあった組立装置の使用を中止し、Oリングが正規の位置に確実に挿入される装置を使用している。また、ホームページに自主点検の実施案内を掲載し、点検完了までの間、異常を感じた場合は使用を中止し、フリーダイヤルに連絡するよう周知した。	製造事業者 (受付:2011/06/15)
2011-0140 2011/04/05 (事故発生地) 富山県	ガスふろがま（LPガス用、BF式） 使用期間：約4年3か月	ガスふろがまに再点火したところ、爆発し、機器が変形して排気筒が外れた。 (製品破損)	当該品にガス漏れ等の異常はなかったことから、点火操作の過程で異常着火に至るような状況が発生したと考えられるが、事故現象を再現することができなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であることから、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2011/04/13)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-1504 2010/07/10 (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（LPガス用、RF式、給湯機能付） 使用期間：約8か月	ふろの湯が減っていないのに、自動給湯機能が作動して足し湯され、湯温が高くなった。 (被害なし)	浴槽の残り湯が少ない状態で、多くの湯を汲み出した際に器具側センサーが浴槽水排出と認識し、湯張りにより追い焚き配管の洗浄を行うセルフクリーニング動作を行っていたものと考えられるが、その際に高温の湯が出ることはなく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/07/27)
2010-4775 2011/03/23 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） ER-G7（東京ガス（株）品番：BF-ERG） （株）ガスター 使用期間：約26年11か月	ふろの追い焚きをしたところ、ガスふろがまから火が出て、機器内部の配線の一部が焼損した。 (製品破損)	長期使用（約26年）による熱疲労と腐食により熱交換器水路パイプに亀裂が生じ、漏水したため、メインバーナ内部に水が浸入して燃焼不良を起こし、炎溢れとなり機器内部の配線を焼損させたものと推定される。 (C1)	経年劣化による事故とみられ、安全装置は正常に作動していることから、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/03/30)
2010-4444 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約7年6か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 (製品破損)	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/03/02)
2010-4448 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約17年	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 (製品破損)	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 (受付:2011/03/02)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4529 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約11年11か月	ガスふろがまのケーシングが一部変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/03/09)
2010-4531 0000/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約4年	ガスふろがまのケーシングが一部変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/03/09)
2010-4681 0000/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約3年11か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。	当該機は支障なく使用されており、機器の一部変形は定期保安点検時に確認されたものであることから、事故当時、点火し難い状況下で点火操作を繰り返した等により、機器内に滞留したガスが異常着火を起こしたものと推定されるが、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、変形した原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	製造事業者 (受付:2011/03/18)
2010-4776 0000/00/00 (事故発生地) 愛知県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約3年3か月	ガスふろがまの一部が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形はガス設備保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 (受付:2011/03/30)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0068 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約13年	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形はガス開栓時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 製造事業者 公益事業者 (受付:2011/04/06)
2011-0126 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約5年	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、点火操作を繰り返したことにより、機器内に滞留した未燃ガスが異常着火を起こしたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期及び使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	製造事業者 国の行政機関 (受付:2011/04/12)
2011-0192 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約7年5か月	ガスふろがまのケーシングが一部変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者のツマミの誤操作による立ち消え、もしくは冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返しにより、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2011/04/19)
2011-0193 0000/00/00 (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約19年2か月	ガスふろがまのケーシングが一部変形していた。	当該機は支障なく使用されており、機器の一部変形は定期保安点検時に確認されたものであることから、事故当時、点火し難い状況下で点火操作を繰り返した等により、機器内に滞留したガスが異常着火を起こしたものと推定されるが、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/04/19)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0314 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 B F 式） 使用期間：約7年11か月	ガスふろがまのケーシングの一部が 変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/04/27)
2011-0562 2011/05/22 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 B F 式） 使用期間：約22年6か月	使用中のガスふろがまから異音が生じ、焦げ臭いにおいがして、機器の一部が焼損した。	給湯バイパスパイプ接続部Oリングから水漏れがあり、水滴落下に伴い、アルミ合金製の水圧自動ガス弁本体が腐食し、ガス通路の一部に孔が開いたことから、給湯使用に連動してガス漏れが発生し、漏れたガスがバーナー炎に引火しフロントカバーの点火確認窓ガラス及び樹脂製窓枠を焼損し、さらに窓からあふれ出た炎によりソフトコード及びシャワーホースの一部を焼損したものと推定される。 なお、Oリングからの水漏れは、正規品と異なる材質のOリングが使用されていたため、熱により劣化して弾力が低下し、水をシールできなかったことによるが、修理履歴は残っておらず、正規ではないOリングが取り付けられた経緯が不明であることから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/06/01)
2010-4638 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 B F 式） 使用期間：約26年2か月	ガスふろがまのケーシングの一部が 変形していた。	使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、事故品が廃棄されていたため、調査できなかった。	事故品が廃棄されていたことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/03/16)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0040 2011/03/17 (事故発生地) 千葉県	ガスふろがま（都市ガス用、RF式） TA-R137B (株)世田谷製作所 使用期間：約12年5か月	使用中のガスふろがまから焦げ臭いにおいがし、ふろがまの脇から出火していた。	当該機のガス通路部に設置されたガバナの設計不良により、ガスの圧力変動に応じて動くダイヤフラム（ゴム製）の動く範囲が許容値を超えたことから、機器の使用を繰り返す間に過大な力が加わり、ダイヤフラムに亀裂が生じ、燃焼時にガバナフタの大気孔を通じ、漏洩したガスにバーナーの火が引火し、機器内部を焼損したものと推定される。	2007（平成19）年4月19日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、製品の改良を行うとともに、製品の点検・修理及び無償で部品交換を実施している。	製造事業者 (受付:2011/04/05)
2011-0069 2011/03/31 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、RF式） TA-R137B（東京ガス（株）品番：ST-913RFA） (株)世田谷製作所 使用期間：約12年3か月	ガスふろがまの内部とケーシングの一部が焼損した。	当該機のガス通路部に設置されたガバナの設計不良により、ガスの圧力変動に応じて動くダイヤフラム（ゴム製）の動く範囲が許容値を超えたことから、機器の使用を繰り返す間に過大な力が加わり、ダイヤフラムに亀裂が生じ、燃焼時にガバナフタの大気孔を通じ、漏洩したガスにバーナーの火が引火し、機器内部を焼損したものと推定される。	2007（平成19）年4月19日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、製品の改良を行うとともに、製品の点検・修理及び無償で部品交換を実施している。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/04/06)
2010-4770 2011/03/12 (事故発生地) 大阪府	ガスホース（都市ガス用） 使用期間：約10年	ガス炊飯器のガスホース接続部が過熱し、接続部の下のキッチンテーブルが焦げた。	当該事故は、事故品の機器側接続部からガスが漏洩し生じたものと考えられるが、事故後の調査においてガス漏れ事象が認められなかったことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 公益事業者 (受付:2011/03/30)
2011-0408 2011/05/01 (事故発生地) 大阪府	ガスホース（都市ガス用） 使用期間：不明	ガスコンロを使用中、コンロに接続しているガスホースの一部が焼損した。	コンロを使用中、接続していたガスホースの一部がバーナーの熱で溶け、漏れたガスに引火しガスホースが焼損したものと推定されるが、事故品の確認ができなかったため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2011/05/11)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4527 2011/02/26 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、F F式） 使用期間：約8年	ガス給湯器の前面カバーの一部が変形した。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、給排気トップからの排気阻害が起り、点火不良による着火遅れから異常燃焼し、ケーシングの一部が変形したものと推定されるが、排気が阻害された原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2011/03/09)
2011-0468 2011/05/08 (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、F F式、暖房機能付） 使用期間：約6年	使用中のガス給湯暖房機から異音が生じ、フロントカバーの一部が変形していた。	給湯側燃焼用ファンの樹脂製羽根が破損し、燃焼用空気不足により不着火のエラーが出ているにもかかわらず、点火操作を繰り返したため、未燃ガスが異常燃焼し、事故に至ったものと推定されるが、給湯側燃焼用ファンの破損原因は特定できなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/05/20)
2011-0220 2011/04/13 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） GQ-163WS (株)ノーリツ 使用期間：約20年	浴槽へ給湯中、屋外に出たところ、ガス給湯器の前面カバーが焼け、熱交換器に穴が開いた。	長期使用（約20年）に伴い、燃焼ファンの羽根に多量に埃が付着した影響により空気不足となり、燃焼室内の燃焼ガスの流れに偏りができ、熱交換器のスカート部分と胴板部との溶接部の一部に熱応力が集中し、亀裂が発生し、その後、機器の運転に伴い亀裂が拡大し、また、熱交換器フィンの部分閉塞により燃焼室内圧が上昇したことから、亀裂から燃焼ガスが噴出して前面カバーの焼損に至ったものと推定される。	経年劣化による事故とみられるが、市場残存率も少なく、また複合要因での事故であり多発性はないことから、措置はとらなかった。 なお、後継機種には過熱防止装置を追加して対応している。	製造事業者 (受付:2011/04/22)
2011-0065 2011/03/26 (事故発生地) 兵庫県	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） 使用期間：約14年	使用中のガス給湯器から異音が生じ、ブレーカーが落ち、屋外に設置された機器内部から漏水していた。	機器内部からの漏水は、約14年の使用に給湯回路の樹脂製部品に亀裂が生じて起きたものであり、異音は多量の漏水の影響により着火不良が発生したと考えられ、電装ユニットの一部に漏れた水がかかり、絶縁不良に伴う漏電から家の漏電ブレーカーが作動したものと推定されるが、樹脂製部品に亀裂が生じた原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2011/04/06)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2011-0221 2011/04/18 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） 使用期間：約5か月	使用中のガス給湯器からガス臭が し、異音とともに機器の前面カバーが 変形した。 (製品破損)	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がない ことから、排気口を閉塞する等により、機 器内に未燃ガスが滞留し、点火操作により異 常着火し、前面カバーが変形したものと推定 されるが、再現されず、原因の特定はできな かった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	製造事業者 国の行政機関 公益事業者 (受付:2011/04/22)
2010-4373 2011/02/15 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、R F式、暖房機能付） RUFH-V2403SAT2-3 (A) (プ ランド：東京ガス(株) IT4203BRS4SW3QU) (株)ガスター 使用期間：約4年7か月	入浴中の子どもが足に軽い火傷を 負った。 (軽傷)	追い炊き用の循環ポンプを制御しているリ レーに部品不良があったため、リレー接点が 溶着し、循環ポンプが停止しなかったため、 浴槽の湯温が上昇し火傷を負ったものと推定 される。 (A3)	2011(平成23)年2月4日の新聞 及びホームページに社告を掲載し、点検及 び部品交換を行っている。	製造事業者 販売事業者 (受付:2011/02/23)
2009-3427 2010/01/14 (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、R F式、暖房機能付） 使用期間：約20年	使用中のガス給湯器から異音が生じ、 機器の前面カバーの一部が変形した。 (製品破損)	20年以上の長期使用により燃焼用ファン モータの回転が十分ではなかったと考えら れ、その状態での繰返し点火操作により異常 着火及びケーシングの変形が生じたものと思 われるが、燃焼用ファンモータがすでに廃棄 されており、詳細調査ができないため、原因 の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	国の行政機関 (受付:2010/02/03)
2010-1849 2010/08/04 (事故発生地) 東京都	ガス炊飯器（都市ガス用） 使用期間：約14年	ガス炊飯器で保温中、音がして点火 状態になった。 (被害なし)	予約スイッチが入り点火したものと考えら れるが、再現試験の結果再現せず、スイッチ 類、点着火等に異常は見られなかったことか ら、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	消費者センター (受付:2010/08/06)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-1921 2009/10/12 (事故発生地) 大阪府	カセットこんろ 使用期間：不 明	カセットこんろにガスポンベを装着して点火したところ、引火してガスポンベ取り付け口付近から火が出た。	事故品の熱損状態から、比重の重いLPガスが本体底部に滞留し引火したものと考えられるが、製造事業者ブランドのガス容器及び事故時使用されていたガス容器同等品を用いた再現試験において、異常燃焼やガス漏れが認められなかったことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/10/13)
2010-4618 2010/12/17 (事故発生地) 京都府	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不 明	壁の一部が焦げ、壁埋込式ガス栓のツマミと迅速継手が焼損した。	壁埋め込み式ガス栓と迅速継手の接続部からガス漏れがあり、漏れたガスに何らかの原因で着火し、事故に至ったものと推定されるが、迅速継手シール部分の焼損が著しく、またガス栓の近傍には点火源となるようなものがないことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 販売事業者 (受付:2011/03/15)
2011-0071 2011/03/09 (事故発生地) 兵庫県	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろ付近からガス臭がしたため点火棒で確認しようとしたところ、引火し、迅速継手が溶解して木板とアルミの板が焦げた。	ガス栓とゴム管用ソケットの接続部から漏れていたガスに点火棒の火が引火したものと推定されるが、事故品の焼損が激しく、事故発生状況の詳細も不明のため、原因の特定は出来なかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2011/04/06)
2010-3531 2011/01/01 (事故発生地) 千葉県	石油ストーブ（開放式） 使用期間：約3年	使用中の石油ストーブ背面から発火し、テレビや畳などが焦げ、消火の際に軽い火傷を負った。	事故品は焼損が著しく、また、発火後に消火のために転倒していることから事故時の状況から変化しており、給油タンクの蓋や油受け皿からの灯油漏れによる出火の可能性も考えられるが、被害者によれば、給油タンクをセットした2日前から正常に使用できており、油漏れによる臭いはなかったとのことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/01/07)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-3792 2011/01/03 (事故発生地) 大阪府	石油ファンヒーター 使用期間：約2年2か月	石油ファンヒーターに点火したところ、吹き出し口から発煙、発火した。 (被害なし)	電磁ポンプが不具合を起こし、運転停止時にポンプから送油経路の灯油が抜けたために、点火時に着火遅れが発生し、燃焼室内に溜まった気化ガスが本体外に排出され、白煙が出たものと考えられるが、電磁ポンプ不具合の原因の特定はできなかった。 なお、事故品に発火の痕跡は認められなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/01/20)
2010-3859 2011/01/17 (事故発生地) 山形県	石油ファンヒーター 使用期間：約3年	約30分前に消した石油ファンヒーターを再点火したところ、吹き出し口から煙が出た。 (被害なし)	気化器底部に貼り付けた気化用マットに多量の接着剤が付いていることから、滴下した灯油が完全に気化せず、着火不良が生じて煙が出た可能性が考えられたが、通常使用で着火不良は再現せず、使用状況の詳細も不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該品は既に生産を終了している。	消費者センター (受付:2011/01/24)
2011-0149 2011/03/00 (事故発生地) 岐阜県	石油ファンヒーター 使用期間：約3か月	給油のため石油ファンヒーターからカートリッジタンク（ワンタッチ式）を取り出したところ、カートリッジタンクのふたに油フィルターが付いてきて、灯油がこぼれた。 (被害なし)	カートリッジタンクのふたや油フィルターには破損、変形等の異常がなく、カートリッジタンクの装着及び取り外しを繰り返し行っていたが、ふたに油フィルターが付いてくることはないため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/04/13)
2011-0525 2011/03/04 (事故発生地) 埼玉県	石油ファンヒーター 使用期間：約4か月	給油のため石油ファンヒーターからカートリッジタンク（ワンタッチ式）を取り出したところ、カートリッジタンクのふたに油フィルターが付いてきて、灯油がこぼれた。 (被害なし)	カートリッジタンクのふたや油フィルターには破損、変形等の異常がなく、カートリッジタンクの装着及び取り外しを繰り返し行っていたが、ふたに油フィルターが付いてくることはないため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2011/05/25)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0526 2011/04/03 (事故発生地) 新潟県	石油ファンヒーター 使用期間：不明	石油ファンヒーターからカートリッジタンク（ワンタッチ式）を取り出したところ、カートリッジタンクのふたに油フィルターが付いてきた。 (被害なし)	カートリッジタンクのふたや油フィルターには破損、変形等の異常がなく、カートリッジタンクの装着及び取り外しを繰り返し行ったが、ふたに油フィルターが付いてくることはないため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2011/05/25)
2011-0047 2011/02/12 (事故発生地) 北海道	石油ファンヒーター（開放式） 使用期間：約15年	石油ファンヒーターの電磁ポンプ部分から灯油が漏れて置き台にあふれた。 (製品破損)	消費者が事故品を修理する際に、電磁ポンプに過度の増し締めやはんだ盛りを行ったため、Oリングが損傷して電磁ポンプから油が漏れたと考えられるが、修理前の状態や修理の詳細が不明であることから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/04/05)
2011-0466 2011/05/14 (事故発生地) 三重県	石油給湯機 CBX-430E 長府工業（株） 使用期間：約8年7か月	石油給湯機を使用中、湯が出なくなるとともに、機器から発煙した。 (拡大被害)	当該品は2008（平成20）年9月1日付けホームページに社告を掲載し、製品の点検および部品の交換を行っている製品であり、2日前に修理・交換を行った製造事業者の修理担当者の作業ミスにより、送油パイプのOリング（パッキン）のシール性が確保されていなかったため、Oリング部から油漏れが発生し、漏れた油に着火したものと推定される。 (A3)	他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、サービスマンに対し、交換作業内容の徹底の指示を行った。	製造事業者 (受付:2011/05/20)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0016 2010/08/09 (事故発生地) 東京都	いす（事務用） 使用期間：約2か月15日	使用中のいすの背もたれを留めるビスの樹脂部が破損した。	ビスの樹脂部の成型不良や、ビス付近に過大な力がかかった可能性が考えられるが、事故品が入手できず、また、同等品での試験から使用者が破損するまでビスを締め付けることは困難であると推定されたことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、安全性を高めるために、樹脂成型工程・設備について品質管理の強化を行った。	消費者センター (受付:2011/04/04)
2011-0017 2011/02/03 (事故発生地) 東京都	いす（事務用） 使用期間：約6か月	使用中のいすの背もたれを留めるビスの樹脂部が破損した。	ビスの樹脂部の成型不良や、ビス付近に過大な力がかかった可能性が考えられるが、事故品が入手できず、また、同等品での試験から使用者が破損するまでビスを締め付けることは困難であると推定されたことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、安全性を高めるために、樹脂成型工程・設備について品質管理の強化を行った。	消費者センター (受付:2011/04/04)
2011-0174 2011/03/06 (事故発生地) 大阪府	いす（事務用） 使用期間：約5か月	使用中のいすの背もたれを留めるビスの樹脂部が破損した。	ビスの樹脂部の成型不良や、ビス付近に過大な力がかかった可能性が考えられるが、事故品が入手できず、また、同等品での試験から使用者が破損するまでビスを締め付けることは困難であると推定されたことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、安全性を高めるために、樹脂成型工程・設備について品質管理の強化を行った。	輸入事業者 (受付:2011/04/15)
2008-3926 2008/10/00 (事故発生地) 京都府	キッチンカウンター 使用期間：約2年	キッチンカウンターのキャスターの部品が取れて、上に置いていたコップが落ちて割れた。	キャスターのネジが十分に固定されていないため、使用中に取れたものと推定されるが、事故品を入手できず使用状況等も不明であることから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、「家具の保守・点検に注意」として「チョウパンや固定用ネジ等、時々点検し、しっかり締め直す」旨注意喚起している。	消費者センター (受付:2008/12/15)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4330 2005/01/31 (事故発生地) 新潟県	テーブル（折り畳み式、会議用） 使用期間：不明	折り畳みテーブルを折り畳んだ状態で移動しようとしたところ、天板のロックが外れたために転倒し、天板が当たって足の指を骨折した。	転倒の繰り返しにより、天板を止めるロックが変形した状態で、天板を閉じたままテーブルを移動させようとした際、天板のロックが外れた勢いで転倒した可能性があるものの、これまでの使用状況や、事故品の状態が確認できないため、事故原因の特定はできなかった。	フックを二重に変更したことや支柱位置を天板中央に変更（450mmタイプのみ）したことにより転倒しにくく、天板ロックの強度アップを図り、かつ移動を指示するステッカーを大型化するなどで視認性を高めた等、製品の改良や表示の改善を図った。	製造事業者 (受付:2011/02/21)
2010-4331 2006/05/19 (事故発生地) 埼玉県	テーブル（折り畳み式、会議用） 使用期間：不明	折り畳みテーブルを移動させて収納しようとしたところ、別のテーブルの脚にぶつかって転倒し、足の指を骨折した。	転倒の繰り返しにより、天板を止めるロックが変形した状態で、天板を閉じたままテーブルを移動させようとした際、天板のロックが外れた勢いで転倒した可能性があるものの、これまでの使用状況や、事故品の状態が確認できないため、事故原因の特定はできなかった。	フックを二重に変更したことや支柱位置を天板中央に変更（450mmタイプのみ）したことにより転倒しにくく、天板ロックの強度アップを図り、かつ移動を指示するステッカーを大型化するなどで視認性を高めた等、製品の改良や表示の改善を図った。	製造事業者 (受付:2011/02/21)
2010-4332 2006/06/07 (事故発生地) 東京都	テーブル（折り畳み式、会議用） 使用期間：不明	折り畳みテーブルの天板を上げたところ、テーブルが転倒し、天板が当たって足の指を骨折した。	転倒の繰り返しにより、天板を止めるロックが変形した状態で、天板を上げようとしたところ、天板がロックされず、外れた勢いで転倒した可能性があるものの、これまでの使用状況や、事故品の状態が確認できないため、事故原因の特定はできなかった。	フックを二重に変更したことや支柱位置を天板中央に変更（450mmタイプのみ）したことにより転倒しにくく、天板ロックの強度アップを図り、かつ移動を指示するステッカーを大型化するなどで視認性を高めた等、製品の改良や表示の改善を図った。	製造事業者 (受付:2011/02/21)
2011-0412 2011/05/05 (事故発生地) 神奈川県	テレビ台（強化ガラス製） TVS100 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約2年11か月	テレビ台のガラス板が破損し、テレビが落下した。	破損したテーブルの天板は強化ガラス製で、回収した破片に異物（硫化ニッケル）の混入が確認されたことから、異物の体積膨張により内部引張応力層に微細なクラックが発生し、自然破壊に至ったものと推定される。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付のホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/05/12)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 年月日
2010-4509 2010/08/00 (事故発生地) 北海道	テレビ台（強化ガラス製） 使用期間：約4年10か月	テレビ台に取り付けられている強化ガラス製の棚板が割れた。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/07)
2010-4510 2007/10/00 (事故発生地) 不明	テレビ台（強化ガラス製） 使用期間：約6か月	テレビ台に取り付けられている強化ガラス製の棚板が割れた。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/07)
2010-4511 2008/02/00 (事故発生地) 不明	テレビ台（強化ガラス製） 使用期間：約2か月	テレビ台に取り付けられている強化ガラス製の棚板が割れた。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/07)
2010-4512 2010/06/00 (事故発生地) 不明	テレビ台（強化ガラス製） 使用期間：不 明	テレビ台の上に置かれている強化ガラス製の天板が割れた。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/07)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0849 2011/06/00 (事故発生地) 北海道	テレビ台（強化ガラス製） 使用期間：約1年8か月	テレビ台に取り付けられている強化ガラス製の棚板が割れた。	割れたガラス板は廃棄されており、事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/07/06)
2010-4751 2011/02/27 (事故発生地) 栃木県	テレビ台（強化ガラス製） SGV-80JT (株)山善 使用期間：約4年4か月	テレビ台の天板のガラスが割れてテレビが落ち、テレビとホームシアターセットが損傷した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止するとともに、2011（平成23）年2月17日付のホームページ上で告知し、販売業者がDMを送付し注意喚起を行い、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/03/29)
2011-0120 2011/02/10 (事故発生地) 北海道	テレビ台（強化ガラス製） TVS80 (株)ジャパネットたかた 使用期間：約3年3か月	テレビ台の天板ガラスが破損し、テレビに傷がついた。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付のホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/04/12)
2011-0121 2011/03/25 (事故発生地) 福島県	テレビ台（強化ガラス製） TVS80 (株)ジャパネットたかた 使用期間：約2年10か月	テレビ台の天板ガラスが破損し、テレビに傷がついた。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付のホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/04/12)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0179 2011/04/10 (事故発生地) 熊本県	テレビ台（強化ガラス製） TVS80 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約3年5か月	テレビ台の天板ガラスが破損し、テレビが落下したため、レコーダーと壁に傷がついた。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付のホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/04/15)
2011-0180 2011/04/10 (事故発生地) 山梨県	テレビ台（強化ガラス製） TVS80 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約2年11か月	テレビ台の天板ガラスが破損し、テレビに傷がついた。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付のホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/04/15)
2011-0354 2011/04/08 (事故発生地) 京都府	テレビ台（強化ガラス製） SGV-80JT (株) 山善 使用期間：約4年	テレビ台の棚板ガラスが割れた。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止するとともに、2011（平成23）年2月17日付のホームページ上で告知し、販売業者がDMを送付し注意喚起を行い、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/05/06)
2011-0355 2011/03/00 (事故発生地) 岐阜県	テレビ台（強化ガラス製） SGV-100JT (株) 山善 使用期間：約3年1か月	テレビ台の棚板ガラスが割れ、ブルーレイレコーダーが落ちて破損した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止するとともに、2011（平成23）年2月17日付のホームページ上で告知し、販売業者がDMを送付し注意喚起を行い、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/05/06)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0356 2011/04/02 (事故発生地) 神奈川県	テレビ台（強化ガラス製） SGV-80JT (株)山善 使用期間：約3年7か月	テレビ台の天板ガラスが割れ、テレビが落ちて破損した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止するとともに、2011（平成23）年2月17日付のホームページ上で告知し、販売業者がDMを送付し注意喚起を行い、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/05/06)
2011-0357 2011/04/13 (事故発生地) 神奈川県	テレビ台（強化ガラス製） SGV-80JT (株)山善 使用期間：約4年4か月	テレビ台の天板ガラスが破損し、テレビが落ちて液晶に傷がついた。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止するとともに、2011（平成23）年2月17日付のホームページ上で告知し、販売業者がDMを送付し注意喚起を行い、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/05/06)
2011-0475 2011/01/00 (事故発生地) 大阪府	テレビ台（強化ガラス製） SGV-100JT (株)山善 使用期間：約4年4か月	テレビ台の天板ガラスが割れ、テレビが落ちて破損した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止するとともに、2011（平成23）年2月17日付のホームページ上で告知し、販売業者がDMを送付し注意喚起を行い、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/05/20)
2011-0476 2011/05/06 (事故発生地) 兵庫県	テレビ台（強化ガラス製） SGV-100JT (株)山善 使用期間：約4年3か月	テレビ台の天板ガラスが割れ、テレビが落ちて破損した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止するとともに、2011（平成23）年2月17日付のホームページ上で告知し、販売業者がDMを送付し注意喚起を行い、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/05/20)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0652 2011/05/16 (事故発生地) 愛知県	テレビ台（強化ガラス製） TVS100 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約5年3か月	テレビ台の天板ガラスが破損し、テレビが落下した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付のホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/06/13)
2011-0653 2011/06/06 (事故発生地) 三重県	テレビ台（強化ガラス製） TVS100 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約5年	テレビ台の天板ガラスが破損し、テレビが落下した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付のホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/06/13)
2011-0791 2011/05/06 (事故発生地) 三重県	テレビ台（強化ガラス製） SGV-100JT (株) 山善 使用期間：約4年	テレビ台の天板ガラスが割れて、テレビが落下し、テレビとビデオデッキに傷がついた。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止するとともに、2011（平成23）年2月17日付のホームページ上で告知し、販売業者がDMを送付し注意喚起を行い、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/06/30)
2011-0798 2011/06/07 (事故発生地) 滋賀県	テレビ台（強化ガラス製） TVS100 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約3年6か月	テレビ台の天板ガラスが割れ、テレビが落下して故障した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付のホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/07/01)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0799 2011/06/12 (事故発生地) 埼玉県	テレビ台（強化ガラス製） TVS100 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約3年6か月	テレビ台の天板ガラスが割れ、テレビが落下した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。	当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付のホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2011/07/01)
2009-1783 2009/09/11 (事故発生地) 京都府	ベッド（木製） 使用期間：約2年	集合住宅の造り付けベッドから落下し、軽傷を負った。	事故品を入手できないことから、調査できなかった。	事故品を入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	市町村 (受付:2009/09/30)
2010-4260 2011/01/28 (事故発生地) 東京都	ベッドフレーム レジェンド2 (株) ニトリ 使用期間：約3日	2組のベッドを購入し使用したところ、異臭がし家人2人が体調を崩した。	事故品から放散される化学物質濃度を測定したところ、複数検出された化学物質のうち、ホルムアルデヒドが厚生労働省指針値の約3倍検出され、事故品に使用された接着剤から多量のホルムアルデヒドが確認されたことから、放散された高濃度のホルムアルデヒドに暴露されたことによって体調不良になったものと推定される。	他に同種事故発生の情報はなく、今後の発生状況を注視することとし、既販品についての措置はとらなかった。 なお、事業者品質基準を満足する接着剤に変更することとした。	消費者センター (受付:2011/02/14)
2010-1173 2008/10/00 (事故発生地) 神奈川県	簡易スロープ 使用期間：約1年6か月	電動車いすで段差を通るときに使用している簡易スロープの一部が折れた。	使用時に製品に過度な集中荷重・衝撃が加わり、破損に至ったものと推定されるが、事故品が入手できなかったため、どのような荷重が加わったかは特定できず、調査できなかった。	事故品が入手できなかったことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、安全性を高めるために、2010（平成22）年10月8日から取扱説明書に注意事項を追加した。	消費者センター (受付:2010/06/23)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4296 2011/01/29 (事故発生地) 不明	脚立 使用期間：約3か月	使用中の脚立の脚が折れたために転落し、肘、膝などに打撲を負った。 (軽傷)	事故品の強度に問題は認められず、支柱端部が通常の使用における荷重方向とは異なる内側方向に破断していることから、支柱が折れて転倒したものではなく、作業中にバランスを崩して転倒した際に、支柱に身体の一部がぶつかって支柱が内側に破断したものと推定されるが、使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 消費者センター (受付:2011/02/16)
2010-4714 2011/03/02 (事故発生地) 富山県	除雪機（歩行型） HG-K655 ハイガー産業（株） 使用期間：約1日	除雪機のギアを前進に入れたところ、機器が後進し、運転者が壁に挟まれた。 (被害なし)	シフトレバーと変速装置を連結する部品が、加工不良により外れやすくなっていたため、初回使用時にシフトレバーと変速装置が外れ、ギアチェンジが不可能になり、事故品が後退したものと推定される。 (A3)	既販品については、消費者に電話連絡し、ギアボックス内部の確認を依頼し、消費者が確認できないときは、事業者が出張してギアボックス内部を確認する。 なお、今後は、今回の事故で損傷が見られた箇所を目視検査した上で出荷する。	消費者センター (受付:2011/03/24)
2010-3423 2010/12/12 (事故発生地) 愛知県	天井収納はしご（木製、折り畳み式） 使用期間：約7年	両手に荷物を持って天井収納はしごを上がる際、バランスを崩して床に転落し、軽傷を負った。 (軽傷)	はしごに緩み、変形などの異常はなく、設置不良もないことから、被害者が荷物でバランスを崩した可能性はあるが、荷物を天井に置く際にはしごの折り畳み部が動いてバランスを崩した可能性もあり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2010/12/24)
2010-4483 2011/02/19 (事故発生地) 愛知県	浴槽（ユニットバス） 使用期間：約1年	子供が浴槽で転倒し、浴槽底面が破損して膝に裂傷を負った。 (軽傷)	当該品（FRP樹脂製）は底面に約4cm四方の穴があいて下方に広がる形で破損しており、底面の厚さや樹脂成形上の異常は認められず、詳細な使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2011/03/04)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0655 2010/04/30 (事故発生地) 不明	自転車 使用期間：約10年10か月	走行中の自転車のフォークが抜け、前のめりに転倒した。	事故品の前ホーク内部のスプリングは腐食し、下パーツから離脱していたことから、事故は、スプリングが下パーツから離脱した状態で走行中、前フォーク内部のインナーチューブが抜け、転倒したと考えられるが、前ホークに上向きの力が作用しなければインナーチューブが抜けることはなく、事故現場は平坦路であることから上向きの力が加わる可能性は低いことから、原因の特定はできなかった。	ウェブサイトにて注意喚起を行う。	販売事業者 (受付:2010/05/10)
2010-4400 2010/12/00 (事故発生地) 埼玉県	自転車 使用期間：約8か月	自転車の後輪スポーク7本が折損していた。	後輪錠のかんぬき部にスポークとの接触痕が見られることから、スポークに衝撃が加わり始めに1本が折れ、その後の使用により他のスポーク6本が疲労破壊により折損に至ったものと推定されるが、最初に折れたスポーク等6本が回収されていないため、原因の特定には至らなかった。取扱説明書には、乗る前の点検事項にスポークの折れや曲がりはないか確認する旨の記述がなされている。	車輪の張力バランスの抜き取り検査を強化し、張力バランスのばらつきを少なくするとともに、後輪錠にはワイヤー錠を勧める等の啓蒙をすることとした。	消費者センター (受付:2011/02/25)
2010-4477 2011/03/01 (事故発生地) 東京都	自転車 使用期間：約1年3か月	自転車で走行中、ブレーキをかけた際に左ブレーキが突然切れ、転倒して打撲を負った。	ブレーキレバーにブレーキワイヤを取り付けるためのワイヤニップルに傷が付き、ワイヤニップルの円滑な回転を阻害したため、ブレーキワイヤに曲げ応力が繰り返しかかり、疲労破壊が進行し、被害者が自動車との衝突を避けるため急ブレーキをかけた際に、破断したものと推定されるが、ワイヤニップルに傷が付いた原因が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/03/04)
2008-5140 2009/02/26 (事故発生地) 兵庫県	自転車（折り畳み式） 使用期間：約5か月	自転車のフレーム部分が突然折れたために転倒し、打撲などの軽傷を負った。	事故品は、フレーム中央にある折り畳み部付近で下パイプが破断しており、破断箇所である下パイプ先端には、絞り加工により生じたしわ及びクラックが存在し、その近傍に疲労破面が認められたことから、当該部分から亀裂が進行したと推定されるが、「折り畳み部分の外れ防止金具」には標準仕様以外のネジが締め込まれており、折り畳み部が正常に固定されていない可能性もあることから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/03/05)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4319 2011/01/30 (事故発生地) 三重県	自転車（折り畳み式） 使用期間：約2年2か月	折り畳み自転車で停止した際、フレーム中央の折り畳み部分の固定が外れ、フレームが折り畳まれて自転車が転倒し、後輪のチェーンカバーが破損した。	当該品は、折り畳みレバーを開かないようにする安全フックが外れていたことや折り畳みレバーの締め付けが緩んでいたことにより、停止時にフレームが折り畳まれたものと考えられるが、事故後に折り畳みレバー部を調整して継続使用されていることから、事故時の使用状況の詳細が確認できず、事故品も入手できないため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/02/18)
2011-0001 2008/12/16 (事故発生地) 宮城県	自転車（折り畳み式） 使用期間：約2年7か月	自転車で走行中、突然ハンドルが取れ、バランスを崩した。	ハンドルバーをハンドルステムに固定するクランプ部が破断しており、破面の状態は、強度試験で異常がなかった同等品の強制破壊破面とほぼ同一であることが破面写真で確認され、クランプ部の強度は同等品と同様の強度を有していたことが考えられるが、事故品が残存しておらず強度等が確認できないこと及び破損に至る使用状況等が不明であることから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2011/04/01)
2011-0002 2009/07/05 (事故発生地) 茨城県	自転車（折り畳み式） 使用期間：約3年10か月	自転車に乗ろうとハンドルを握ったところ、突然ハンドルクランプ部が破損した。	ハンドルバーをハンドルステムに固定するクランプ部が破断しており、破面の状態は、強度試験で異常がなかった同等品の強制破壊破面とほぼ同一であることが破面写真で確認され、クランプ部の強度は同等品と同様の強度を有していたことが考えられるが、事故品が残存しておらず強度等が確認できないこと及び破損に至る使用状況等が不明であることから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2011/04/01)
2010-4677 2011/02/00 (事故発生地) 東京都	自転車（電動アシスト車） NA63SL ブリヂストンサイクル（株） 使用期間：約5年6か月	自転車で走行中、フレームのメインパイプが破断し、転倒して軽傷を負った。	事故品は、ドライブユニットを取り付けるブラケット付近でメインパイプが破断しており、破壊の起点と考えられる箇所には溶接の際に発生した異物（スパッタ）が確認されたことから、製造工程時に生じた溶接による異物が除去されていなかったため、当該箇所に応力が集中して亀裂が生じ、メインパイプが疲労破壊により破断したものと推定される。	2011（平成23）年7月より作業者に異物付着防止の指導を行うとともに、溶接工程及び外観検査工程に当該不具合写真を提示し、不具合品を排除することとした。	製造事業者 (受付:2011/03/17)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-0528 2009/05/18 (事故発生地) 東京都	自転車（電動式） 使用期間：約1か月	電動自転車の後部に幼児シートを取り付け幼児を乗せて走行中、突然「ガタン」と音がして幼児が後部荷台ごと道路に落下し、頭蓋骨を骨折した。	事故品はネット通販で購入したもので、後部荷台をサドル側へ取り付けるネジ2本が締め付け不良により、使用中に緩み、外れたものと推定されるが、事故品は既に修理されており、固定ネジ2本は紛失して確認できなかったこと、また、製造業者の協力が得られず、報告書等が提出されなかったことから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/05/21)
2009-2111 2009/09/01 (事故発生地) 東京都	自転車（電動式） 使用期間：約1か月	インターネットで購入した電動自転車で走行中、左ハンドルから白煙が上がリ、焦げ臭いにおいがして、親指に火傷を負った。	モーター制動時に左ハンドル内部にある制動用抵抗体が異常発熱し、発煙に至ったものと考えられるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。 なお、当該製品は、公道では使用できない自転車であるが、取扱説明書には『公道では使用できない。』等の注意は記載されていなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、購入者にはメールにより『公道での使用ができない自転車である』旨、連絡を行っており、現在は、取扱説明書に『公道での使用ができない自転車である』、『アクセル時のブレーキの注意』を記載し販売している。』	消費者センター (受付:2009/10/27)
2009-2824 2009/07/00 (事故発生地) 東京都	自転車（電動式） 使用期間：約9か月	電動自転車の後荷台に幼児用座席を取り付けて走行中、荷台を支えている足が中心部分から外れ、子供が座席ごと落ちて打撲を負った。	事故品はネット通販で購入したもので、後部荷台をサドル側へ取り付けるネジ2本が締め付け不良により、使用中に緩み、外れたものと推定されるが、事故品は既に修理されており、固定ネジ2本は紛失して確認できなかったため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/12/28)
2008-0873 2008/05/24 (事故発生地) 大阪府	自転車用空気入れ OJ01AP-002 (株)オージョイフル：ダイキ (株)に吸収合併 使用期間：不明	自転車に空気を入れようとしたところ、空気入れのエアータンクの部分が外れて顔に飛び、目と頬に打撲を負った。	同等品に対してSG基準による耐圧性試験を実施した結果、シリンダ及び蓄圧タンクに異常は認められなかったものの、事故の状況から蓄圧タンクと本体台座の接着が不十分であった可能性が考えられるが、事故品も入手できなかったことから、原因の特定はできなかった。 なお、当該製品には圧力調整弁がなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品の輸入・販売を中止し、2009（平成21）年1月29日付のホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	消費者センター (受付:2008/05/28)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2008-4245 2008/12/30 (事故発生地) 和歌山県	自転車用空気入れ OJ01AP-002 (株)オージョイフル：ダイキ (株)に吸収合併 使用期間：不明	自転車で空気を入れようとしたところ、自転車用空気入れのタンクが破損し、ポンプが左頬骨付近に当たり、擦り傷を負った。	同等品に対してSG基準による耐圧性試験を実施した結果、シリンダ及び蓄圧タンクに異常は認められなかったものの、事故の状況から蓄圧タンクと本体台座の接着が不十分であった可能性が考えられるが、事故品も入手できなかったことから、原因の特定はできなかった。 なお、当該製品には圧力調整弁がなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品の輸入・販売を中止し、2009(平成21)年1月29日付のホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 (受付:2009/01/08)
2010-1391 2009/04/06 (事故発生地) 大阪府	自転車用幼児座席 Newロイヤルチャイルドシート、RCS-NRX ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約1年8か月	自転車で走行中、幼児座席の足乗せ部分が破損し、子供が足に軽傷を負った。	転倒等の衝撃により、足乗せ部の前側支柱と取付板の溶接部に亀裂が発生し、破損したものと推定されるが、事故品はすでに廃棄され、使用時の状況などは不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因の特定はできなかったが、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/07/15)
2010-2625 2010/09/21 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 RCSNRX.A ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約1年11か月	自転車で走行中、自転車用幼児座席のシート部分のパイプが折れた。	幼児座席の背もたれ部に擦り傷があったことから、当該部分が壁や支柱などに繰り返し衝突して、背もたれからシートに連なるパイプに大きな荷重がかかったため、パイプの溶接部に亀裂が生じ、その後の使用時における繰り返し荷重により亀裂が進展し、破断に至ったものと推定されるが、使用時にどのような状況下でどの程度の大きさの外力がかかったのか不明のため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該品は足乗せ部折損事案によるリコールで2010(平成22)年10月より無償交換対応しており、既に製造、販売の中止及び回収を実施している。	消費者センター (受付:2010/09/27)
2010-2313 2009/10/00 (事故発生地) 大阪府	自転車用幼児座席 Newロイヤルチャイルドシート、RCSNRX.A ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約1年	自転車の幼児座席の足乗せ部分が脱落したまま乗車していたところ、子供が車輪に足を巻き込まれ、軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/09/01)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-2785 2009/06/06 (事故発生地) 福岡県	自転車用幼児座席 Newロイヤルチャイルドシート、RCSNRX.A ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約3か月	自転車用幼児座席が中央部分で折損した。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/10/15)
2010-2786 2009/06/15 (事故発生地) 福岡県	自転車用幼児座席 Newロイヤルチャイルドシート、RCSNRX.A ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約5か月	自転車用幼児座席が中央部分で折損した。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/10/15)
2010-2787 2009/10/02 (事故発生地) 広島県	自転車用幼児座席 Newロイヤルチャイルドシート、RCSNRX.A ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約8か月	自転車用幼児座席が中央部分で折損した。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/10/15)
2010-2792 2010/08/26 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 不明 ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約3年	自転車用幼児座席に子供を乗せていたところ、車輪に足を巻き込まれ、軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/10/15)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-3339 2010/11/22 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 RCSNRX.A ブリヂストンサイクル（株） 使用期間：約1年	自転車用幼児座席の足乗せ部分が脱落したまま乗車していたところ、子供が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010（平成22）年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010（平成22）年9月22日及び2011（平成23）年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/12/15)
2010-3340 2010/11/23 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 不明 ブリヂストンサイクル（株） 使用期間：不明	自転車用幼児座席の足乗せ部分が脱落したまま乗車していたところ、子供が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010（平成22）年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010（平成22）年9月22日及び2011（平成23）年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/12/15)
2010-4313 2010/12/02 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 NEWロイヤルチャイルドシート RCSNRX.A ブリヂストンサイクル（株） 使用期間：約2年5か月	自転車用幼児座席の足乗せ部分が脱落したまま乗車していたところ、子供が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010（平成22）年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010（平成22）年9月22日及び2011（平成23）年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2011/02/18)
2010-4324 2009/03/20 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 RCS-SDX ブリヂストンサイクル（株） 使用期間：不明	自転車用幼児座席の足乗せ部分が破損し、子供が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010（平成22）年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010（平成22）年9月22日及び2011（平成23）年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2011/02/18)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4439 2011/01/17 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 RCS-NAS ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：不明	自転車で走行中、自転車用幼児座席の足乗せ部分が破損して、子供が車輪に足を巻き込まれてスポークが折損し、軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2011/03/01)
2010-4522 2009/09/25 (事故発生地) 滋賀県	自転車用幼児座席 RCS-SDX ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約5年7か月	自転車で走行中、自転車用幼児座席の足乗せ部分が破損し、子供が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2011/03/09)
2010-4525 2011/01/19 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 KNR-69SG ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約8年	自転車で走行中、自転車用幼児座席の足乗せ部分が破損し、子供が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2011/03/09)
2010-4678 2010/03/28 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 RCS-SDX ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約3年	自転車用幼児座席の足乗せ部分が脱落したまま乗車していたところ、子供が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。	事故品は既に破棄されており、事故品の入手ができないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2011/03/17)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2011-0535 2005/09/10 (事故発生地) 栃木県	自転車用幼児座席 不明 ブリヂストンサイクル(株) 使用期間：約3か月	自転車で走行中、自転車用幼児座席の足乗せ部分が脱落し、子供が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。	事故品は既に廃棄されているため、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、2010(平成22)年6月25日にホームページで注意喚起を行い、2010(平成22)年9月22日及び2011(平成23)年1月27日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2011/05/26)
		(軽傷)		(G2)	

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2008-1877 2008/07/21 (事故発生地) 群馬県	アクセサリ（サンダル用） 使用期間：不 明	男児がサンダルにアクセサリをつけて履いていたところ、アクセサリ裏の留め具に足の爪が引っかかり、左足親指の爪が剥がれて出血した。	足に合わない大きなサンダルを履いており、サンダルの中で足が動き易かったことから、足、指が動いた際にキャッチ部の隙間に爪が入り剥がれたものと推定されるものの、使用状況等の詳細が不明であるため、原因の特定はできなかった。	足のサイズに合わないシューズを着用した場合、アクセサリでけがをする可能性があること、アクセサリが当たり痛みを感じた場合、取付位置を変更することについて、ホームページ、消費者向けチラシ、店頭POPにより消費者に注意喚起した。別売りのアクセサリセットについては販売を中止した。	輸入事業者 (受付:2008/08/08)
2010-4705 2011/02/9 (事故発生地) 北海道	ガスボンベ（ライター用） 使用期間：約15年	ライター用ガスボンベでライターにガスを注入していたところ、プラスチック製の先端が折れて親指の付け根に刺さり、軽傷を負った。	ライターにガスを注入する際に垂直以外の方向に力が加わったことからボンベ先端部の樹脂が折れたものと考えられるが、樹脂の材質やこれまでの使用状況及び保管状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、後継機種ノズルは金属製の部品を採用している。	消費者センター (受付:2011/03/22)
2011-0324 2008/05/00 (事故発生地) 岐阜県	デスクマット マ-467NM コクヨS&T（株） 使用期間：不 明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。	注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、当機構は2006（平成18）年12月13日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2011/04/28)
2010-4701 2011/02/26 (事故発生地) 東京都	バッテリー（携帯電話用） W42K 京セラ（株） 使用期間：不 明	充電中の携帯電話のバッテリーが破裂し、ふとんなどが焦げた。	電池パック内部の電極やセパレータに対する安全性の配慮が十分ではなかったため、微細な損傷が生じ、その後の充放電の繰り返しにおいて損傷が拡大して電池の内部でショートが発生し電池パックが異常発熱したものと推定される。	2008（平成20）年3月29日及び4月16日付け新聞並びにホームページに告知を掲載するとともに、同年11月20日にDMを送付し、無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2011/03/22)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2010-2598 2010/09/20 (事故発生地) 東京都	ろうそく台 使用期間：約2日	ろうそくをガラス製の台にセットして点灯していたところ、台から「パリッ」という音がして突然割れ、破片が飛び散った。 (製品破損)	事故品は、煤が内側全面ではなく部分的に付着しており、過度の熱によりろうそく台が破損したものと考えられるが、事故発生時の詳細な使用状況が不明であることから原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/09/24)
2010-4562 2008/04/17 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不 明	テーブルの上の簡易ガスライターが突然爆発した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4563 2008/04/28 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不 明	机の上の簡易ガスライターが突然破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4564 2008/05/10 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不 明	たばこに点火後、簡易ガスライターが破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 年月日
2010-4565 2008/06/05 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	簡易ガスライターが爆発した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4566 2008/06/20 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	簡易ガスライターが車の助手席で破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4567 2008/06/24 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	ポケットに入れていた簡易ガスライターが破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4568 2008/07/18 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	簡易ガスライターが車の中で破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 年月日
2010-4569 2008/08/09 (事故発生地) 鹿児島県	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	台所の机の上の簡易ガスライターが破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4570 2008/08/29 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	簡易ガスライターが車の中で破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4571 2008/09/04 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	ポケットに入れていた簡易ガスライターが破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4572 2008/10/10 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	簡易ガスライターが車の中で破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 年月日
2010-4573 2008/10/20 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	ズボンのポケットに入れていた簡易ガスライターが破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4574 2008/11/06 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	ポケットに入れていた簡易ガスライターが破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4575 2008/11/26 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	ポケットに入れていた簡易ガスライターが破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)
2010-4576 2008/12/04 (事故発生地) 不明	簡易ガスライター（やすり式） 使用期間：不明	ポケットに入れていた簡易ガスライターが破裂した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2011/03/10)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-1398 2010/05/31 (事故発生地) 大阪府	簡易ガスライター（圧電式） 使用期間：約1か月	使用後の簡易ガスライターを車のハンドル横の小物入れに置いたところ、小物入れ周辺が焼損し、火傷を負った。 (軽傷)	事故の状況から、残火により着火したものと考えられるが、事故品のノズル周辺には異物はなく、ガイドレール及び着火レバー付近は溶融・変形していたものの、動作は正常であり、残火が再現されないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/07/15)
2010-2154 2010/08/19 (事故発生地) 大阪府	簡易ガスライター（圧電式） 使用期間：不明	車のコンソールボックスに簡易ガスライターを入れていたところ、6つの内の1つが破裂し、コンソールボックスの扉が閉まらなくなった。 (拡大被害)	当該製品はSG基準の耐圧性（1.4MPa）を満たしており、事故品は炎天下の車内に置いていたことから、ガスタンク内のガス圧が上昇し、破裂に至ったことも考えられるが、コンソールボックス内の温度は確認できないこと及び事故品に傷等の異常があった可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。 (G1)	表示に直射日光及び50℃以上の高温を避ける旨表示しているものの、一層の周知を図るため温度表示を赤字で表すなど表示の改善を行うこととした。	市町村 (受付:2010/08/23)
2010-4521 2011/03/05 (事故発生地) 愛媛県	簡易ガスライター（圧電式） 使用期間：約1年	使用後のライターをたばこの箱の上に置いていたところ、ライターが燃えていた。 (製品破損)	事故品はスライドキャップから手を離しても、燃焼が継続していたことからライターが消火されなかったものと考えられるが、スライドキャップがどの時点で不良になったものかは確認できないため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、輸送時の衝撃による不具合に備え、衝撃防止策として、一箱の入り数を減らし、軽量化を図っている。	消防機関 (受付:2011/03/08)
2011-0558 2011/05/21 (事故発生地) 大阪府	簡易ガスライター（圧電式） 使用期間：1回	ライターでたばこに点火しようとしたところ、炎が高く上がり、額に火傷を負った。 (軽傷)	事故品には異常がなく、当該製品はISO規格に合致している製品であり、炎が高く上がる状態が再現できなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/05/31)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4106 0000/00/00 (事故発生地) 不明	靴（ウォーキングシューズ） 使用期間：不明	歩行中、靴底の膨らんでいる部分が地面に引っかかって転倒し、足に擦過傷を負った。 (軽傷)	事故品を入手できず使用状況等の詳細も不明であることから調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/02/08)
2011-0456 2011/05/00 (事故発生地) 不明	靴（婦人用サンダル） 4AD17317261 A. P. C. Japan (株) 使用期間：約2回	木製のサンダルを履いていたところ、土踏まず部分が破断した。 (製品破損)	事故品の原材料である木から切り出す際の、くり抜き角度が悪く、強度が不足していたため、破断に至ったものと推定される。 なお、ヒール部分の強度についても基準値以下であった。 (A1)	当該製品の販売を中止し、2011（平成23）年5月16日付けでホームページに社告を掲載するとともに、店頭POPによる告知、DMの送付により製品の回収を行っている。 なお、今後輸入する製品については強度試験を実施し、検品方法を強化することとした。	輸入事業者 (受付:2011/05/18)
2011-0457 2011/05/00 (事故発生地) 不明	靴（婦人用サンダル） 4AD17317261 A. P. C. Japan (株) 使用期間：約2回	木製のサンダルを履いていたところ、ヒール部分が破損した。 (製品破損)	事故品の原材料である木から切り出す際の、くり抜き角度が悪く、強度が不足していたため、着用中の応力で破損に至ったものと推定される。 (A1)	当該製品の販売を中止し、2011（平成23）年5月16日付けでホームページに社告を掲載するとともに、店頭POPによる告知、DMの送付により製品の回収を行っている。 なお、今後輸入する製品については強度試験を実施し、検品方法を強化することとした。	輸入事業者 (受付:2011/05/18)
2010-4059 2011/01/24 (事故発生地) 愛知県	毛玉取り器（電池式） くるくる毛玉取り (株)大創産業 使用期間：約1日	使用中の毛玉取り器の外刃が外れ、内刃が飛び出した。 (被害なし)	外刃に製造不良（ヒビ割れ）があり、内刃が引っかかって回らなかったこと、取扱説明書に刃が回らない場合に外刃の締め付けを緩める旨記載していたため、外刃の締め付けを緩めて使用し、外刃が外れて内刃が飛び出したものと推定される。 (A2)	他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、次回の輸入品からは取扱説明書の「外刃を少し緩めてお使いください。」旨の記載は削除する。	都道府県 (受付:2011/02/03)

製品区分： 08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4300 2011/02/11 (事故発生地) 不明	デジタルカメラ 使用期間：約1年7か月	デジタルカメラのフラッシュを使用したところ、ストロボ部分から発煙し、焦げ臭いにおいがした。	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/02/16)
2010-2967 2010/07/24 (事故発生地) 北海道	ランタン（LED、電池式） 使用期間：約2回	電池式ランタンをキャンプ場で使用中、電池から液漏れし、鞆の中に入れていた水着を汚損した。汚損したことに気が付かず、翌日幼児が水着を着用したため、胸に火傷を負った。	当該品に装填されていた単1乾電池8本のうち2本に液漏れがあり、他の電池よりも電圧が高くなっていることから、逆装填による液漏れと考えられるが、当該品は逆装填防止の電池ボックスであり、被害者の保護者は逆装填をしていなかったと申し出ていることから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/11/05)
2010-1560 2010/05/24 (事故発生地) 神奈川県	玩具（ぬいぐるみ、電池式） HUNGRY MONKEY (株)ハットトリック 使用期間：不明	電池で動くぬいぐるみの電池ケース内の配線が焼損し、ケースの一部が変形した。	スイッチの配線接続にミスがあり、スイッチOFFで乾電池が短絡する回路となっていたため、配線が焼損し、ケースが熱変形したものと推定される。	拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、店頭商品は回収点検し、今後は製造工場での品質管理を徹底することとした。	輸入事業者 (受付:2010/07/30)
2010-3877 2009/11/29 (事故発生地) 高知県	長靴（釣り用） 使用期間：不明	磯釣り用ブーツを履いて釣りをしていたところ、靴底が剥がれて転倒し、釣り竿が折れ、擦り傷を負った。	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	販売事業者 (受付:2011/01/24)

製品区分： 09.乳幼児用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0011 2011/03/22 (事故発生地) 大分県	玩具（お絵かきボード） カラフルおえかきボード (株)たぶち工芸社 使用期間：約1か月	幼児が玩具で遊んでいたところ、付属のペンの先が取れたため、幼児が飲み込んでしまった。	事故品のペン先の嵌合が不十分であったため、幼児が遊んでいた際にペン先が外れたものと推定される。 なお、生産ロットの一部にペン先の嵌合が不十分なものがあり、事前にこの原因を考慮した設計を行うことができなかった。	2011（平成23）年3月25日付けで、当該製品を月刊誌の付録として販売した出版社のホームページに社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、不良品について回収している。 なお、今後は当該製品と同じ設計の製品は生産を行わない。	消費者センター (受付:2011/04/01)
2011-0499 2011/02/15 (事故発生地) 不明	玩具（お絵かきボード） カラフルおえかきボード (株)たぶち工芸社 使用期間：不明	玩具付属のペンの先が外れ、幼児が誤飲した。	事故品のペン先の嵌合が不十分であったため、幼児が遊んでいた際にペン先が外れたものと推定される。 なお、生産ロットの一部にペン先の嵌合が不十分なものがあり、事前にこの原因を考慮した設計を行うことができなかった。	2011（平成23）年3月25日付けで、当該製品を月刊誌の付録として販売した出版社のホームページに社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、不良品について回収している。 なお、今後は当該製品と同じ設計の製品は生産を行わない。	輸入事業者 (受付:2011/05/24)
2011-0500 2011/03/08 (事故発生地) 不明	玩具（お絵かきボード） カラフルおえかきボード (株)たぶち工芸社 使用期間：不明	玩具付属のペンの先が外れ、幼児が誤飲した。	事故品のペン先の嵌合が不十分であったため、幼児が遊んでいた際にペン先が外れたものと推定される。 なお、生産ロットの一部にペン先の嵌合が不十分なものがあり、事前にこの原因を考慮した設計を行うことができなかった。	2011（平成23）年3月25日付けで、当該製品を月刊誌の付録として販売した出版社のホームページに社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、不良品について回収している。 なお、今後は当該製品と同じ設計の製品は生産を行わない。	輸入事業者 (受付:2011/05/24)
2010-4067 2011/01/13 (事故発生地) 東京都	衣類（シャツ・インナー） 使用期間：約9日	汗をかいたインナーを脱いだ際、左肘の皮膚がはがれた。	事故品のpHおよび顕微鏡観察から、薬品類が付着した形跡はなく、物理的な力が加わった形跡はあるものの、皮膚に損傷を与える程の癒着が起こる状況は考えられない。同等品による着用テストでも異常は認められなかったことから、製品に問題はないと考えられるが、使用時の詳細な状況等が不明であるため、事故原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/02/04)